

# 平成 30 年度 事業報告



## 社会福祉法人 足立邦栄会 障害者支援施設 みずき

障害者支援施設（生活介護Ⅰ・Ⅱ）

障害者支援施設（施設入所支援）

障害福祉サービス事業（短期入所）

地域生活支援事業（日中一時支援）

心身障害者（児）委託型ショートステイ事業

# 目 次

I	全体	・・・	P 3
II	生活支援部門	・・・	P 5
	・入居支援課（生活介護Ⅰ／短期入所）		
	・通所支援課（生活介護Ⅱ／委託型短期入所／日中一時支援）		
	・医務科（全体／入居支援課／通所支援課）		
	・リハビリテーション科		
	・栄養科		
	・地域支援科		
III	管理部門	・・・	P 14
	・管理課		
IV	会議・委員会	・・・	P 15
	・リスク管理会議／安全委員会		
	・人材育成会議		
	・権利擁護推進会議		
	・広報会議		
	・活動構想プロジェクト会議		
	・イベント会議		
	・地域支援会議		
	・日中活動委員会		
	・食事委員会		
	・介護技術向上委員会		
V	データ	・・・	P 24
	・入居支援課通期データ（人事・労働安全衛生・利用実績・苦情相談・事故ヒヤリ）		
	・通所支援課通期データ（人事・労働安全衛生・利用実績・苦情相談・事故ヒヤリ）		
	・利用状況集計（入居支援課／通所支援課）		
	・日中活動実績（みずき全体／通所支援課）		
	・権利擁護委員会報告（苦情・相談）		
	・実習・研修等実績（実習・外部研修・内部研修）		
	・医療状況（入居支援課受診状況／通所支援課医療状況）		
	・食事提供数集計表		
	・みずきが提供を目指す活動ビジョン		
	・諸会議実施報告		

# I みずき全体

【みずき全体】 『チャレンジ ～主体的に判断し積極的に行動する～』	
通期	<p>利用者支援や職員状況等、年度の後半になるにつれて、落ち着きや安定感がでてきた一年だったと思います。利用率、収益も順調に推移しました。そういった中様々な「チャレンジ」が、部署・会議体、個人・チームから発信されました。ただ共通の目標が理解され、それぞれが主体的に判断し積極的に行動する地力のようなものは、まだまだ弱い気がします。組織としての基盤はだいぶ整ってきていると思うので、それを実践に繋げていくにはコミュニケーションを軸とした掘り下げがさらに必要でしょう。</p> <p>みずきとしては、職員行動規範の策定、カフェ等設置を軸とした改修・増築計画、東京都重症心身障害児(者)通所事業の開始、外国人技能実習生の受入れなど、みずきや地域、社会の課題に対応した積極的な施策を打ち出しました。こうした未来に向けた取組みがビジョンの下発展していくためにも、利用者支援がいつも中心にありそれを深めていく、そのために支援者が納得して働ける環境を創っていくことがもっとも必要です。</p>
重点目標1 チャレンジみずき	
通期	「強く打ち出し義務化する取り組み」ではなく「目的を伝え各自（チーム）の主体性に期待する」という姿勢での発信をしています。さらに業務を圧迫しないこと、意図を繰り返して伝えていくこと、評価を積極的に行なっていくことなどを通し、組織の活性化と中核人材の育成と成熟を目指した取り組みを行なっていく必要があります。
重点目標1	① 利用者支援におけるチャレンジ
通期	個別支援計画を中心とした取り組みについて、行動規範の再構築について、活動のあり方検討等、目標に基づく検討の場を設け一定の成果物を作ることができました。具体的な実践の所までは至っていません。
重点目標1	② 職員のチャレンジ
通期	意欲ある職員の主体的な取り組みを発信・評価することを目的とした、「テーマ別研究&実践発表」の企画をスタートさせました。今後継続し、職員本人・利用者支援・組織をエンパワメントできるか、運営としてのサポートが大切です。またリレーエッセイのまとめや「異動・キャリア形成についての意向アンケート」の実施などを行ないました。日々の意欲ある取り組みをキャリアにつなげていきます。
重点目標1	③ チャレンジできる組織
通期	総括に書いたような組織としてのチャレンジが動き出した一年でした。ただともすればそれらは課題→結果に一足飛びに向かってしまっている感もあり、今後地に足を付けて丁寧に向き合っていくことが大事です。
重点目標2 柱となる目標	
通期	掲げた目標について、多くの項目において形としての成果につながりました。これらを利用者支援や現場の職員に浸透させ、中味の成果を実感できるようにするのはまだまだです。そういった意味で「みずきを耕す」事が必要です。
重点目標2	① 個別支援計画
通期	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居支援課の「アドバンス・ケア・プランニング」については、9月以降チームメンバーにて学習を重ねました。次年度4～5月にはご利用者・ご家族、職員に説明ができる状態まで準備が進みました。</li> <li>通所支援課の「個」の理解を深める取り組みは、利用者ニーズを十分掘り下げられませんでした。PDCAサイクルを確立し、また新しい支援にチャレンジすることができました。</li> </ul>
重点目標2	② 活動の再構築
通期	「みずきが提供を目指す活動ビジョン」を策定しました。今後それを基軸に活動の編成を検討していきますが、現状はビジョンをまとめた段階で、その共有はまだ進んでおらず、具体的な提案には至っていません。具体的に提案し、何故それをするのか、実施可能なのかなど現場と意見交換したり、ご利用者に働きかけをしたりして、活動を「耕す」ことが必要です。
重点目標2	③ 倫理綱領・行動規範の再構築
通期	7項目17条なら成る「多摩ブロック職員行動規範」を策定しました。支援者としてしてはいけない行動を挙げるのではなく、目指すべき行動を挙げ包括的にまとめました。今後はその内容が現場に浸透していくことが必要です。
重点目標2	④ 定着や意欲の向上に結びつく人材育成

通 期	<p>スケジュールに則った人事考課面談・評価について、職員の提出状況含め、進捗管理はできていると思います。人材育成に結びつく面談や評価の経験の蓄積と質の向上は課題です。また「異動・キャリア形成についての意向アンケート」を全常勤職員に対し実施しました。キャリアアップや他職種・事業所への関心等、今後の人材育成や活用に役立つものとなります。</p>
⑤ 利用目標・予算管理	
通 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用率は、施設入所支援98.8%、短期入所99.5%、生活介護Ⅱ74.1%といずれも前年度実績を上回り、安定していました。</li> <li>・予算管理は、現場レベルにおける予算意識は高くなっています。入居者居室のエアコンの入替、特殊浴槽の更新と、大きな予算も予定通り執行できました。一方経費の効率的・効果的な執行、予算管理の精度の向上、中長期的な見通し等課題は残ります。</li> </ul>
⑥ 将来構想（地域貢献・事業展開）	
通 期	<p>グループホーム・外での日中活動場所の設置については、地域支援会議で他施設の見学等積極的に検討を行なっています。まだ具体的なグループホーム・日中活動場所の構想や場所の選定には至っていませんが、みずきの中でその意識は少しずつ広がり、情報の集積は進んでいます。</p> <p>東京都重症心身障害児(者)通所事業については、検討・準備等進め、間仕切り等設置工事を行ない、次年度(5月)から事業開始となります。</p> <p>これら事業計画で掲げていた内容とは別に、厨房の拡張・カフェの設置・喫煙所の移設・送迎委託といったみずき内の改修について検討を開始しました。特に厨房の拡張やカフェの設置は、今後の事業展開や地域交流に直接結びつくものであり、検討チームを作って検討しています。</p>



<b>【入居支援課】</b>	
通期	4月に女性、11月には男性（ALS）のご利用者が新たに加わり、どちらも支援課題はあるものの少しずつみずきでの生活を構築できています。チャレンジの点では、課内イベントや日中活動等の新たな取り組みや、後期より少しずつですが、アドバンス・ケアプランニングも運用に向けて形ができつつあります。次年度はこれまで行ってきたこと（支援・業務）を見つめ直し、一方で個別支援等のチャレンジを行っていかねばと考えています。
<b>生活介護Ⅰ</b>	
<b>重点目標1 アドバンスケアプラン(ACP)について取り組む</b>	
通期	厚労省等のガイドラインを基に、チームメンバーにてACPについて学習を重ねました。みずきでどのように運用していくのか（確認項目、優先的に取り組む必要のある利用者、利用者・ご家族、職員への説明等）検討を行い、次年度4～5月には利用者・ご家族、職員に説明ができる状態まで準備を進めることができました。
重点目標1	① サビ管中心に多職種チームで、ACPを学び理解し、体制・仕組みを作る
	通期 毎月1時間の会議設定の中で資料を持ちより、参加者にて意見交換を行い、それを基にサビ管が次回会議までに、ACPで使用する書式等について案を作成し、修正する流れができました。
	② 支援職に対しACPについて説明を行ない、理解を図る
	通期 支援職や利用者・ご家族にACPの取り組みを理解してもらえるように、下期には必要項目や表現を考慮しながら説明書を作成しました。
重点目標1	③ 後期より、延命を希望しない、高齢である等、対象を絞って取組みを始める
	通期 下期の会議の場でACPの取り組みについて、メンバー内での理解、利用者・ご家族、職員への説明、優先的に取り組む必要のある利用者、実際に話し合いを開始する時期などのスケジュールを確認し、2019年度下期より、取組みを開始することを確認しました。
<b>重点目標2 利用者支援において職員全体が共有・協力し、新たなチャレンジに繋がられるように体制を構築する</b>	
通期	平日の日中の職員配置の厚さを活かして、従来の日中活動とは別に、ケア担当者（ユニット職員）が中心になって、ご利用者に楽しんでいただくことを目的とした活動を提供することができました。試行の段階ですが、チャレンジといえます。
重点目標2	① 業務分担を見直し、日中活動委員会と連携し、余暇（日中）活動やご利用者個々に対する支援をより充実させる
	通期 日中活動について、従来の内容に加えて新しい提案はできませんでした。しかし、各活動について配置人数の増員や、これまで関わるのが難しかった職員を配置できることもあり、活動の中で参加利用者一人一人に対し、丁寧に関われる状況が増えました。
	② 職員間の連携を強化するためチームで支援することを意識し、チームワークの大切さを実感できる仕組みを作る
通期 委員会や会議体職員、役職と課内係りの職員にて連携を図り、イベントや日々の利用者支援、日常業務が円滑に回るようにするための環境整備が行われ、各職員が役割や責任、他職員との連携を意識して取り組めていました。	
<b>重点目標3 個別支援計画の理解と共有を図り、計画に基づいた支援を提供する</b>	
通期	各ケア担当、自身の担当する利用者のケアプランや同じユニットの利用者の支援課題やそれに対する取り組みについては意識して、担当業務の時間などを用いて支援を推進していましたが、他ユニットの利用者のケアプランまでは共有することは難しい状況でした。
重点目標3	① 日常の支援も個別支援計画に含め、ご利用者・職員にとって個別支援計画がより身近に感じられるようにする
	通期 「個別支援実施計画書」については、作成当初は職員もご利用者も記載内容（ケアプラン）に基づいて日常ケアが行われていることを意識できるのですが、途中で見直す機会が持てていないのが現状です。対応の変更が生じる都度、記載内容の変更や周知が必要です。

② PDCAサイクルに基づいた支援を展開する		
通期	ご利用者の状態変化や、対応困難な状況に対しては、その都度カンファレンス等にて課題の検討を実施することができました。ケアプランについても各ケア担当が評価時期に担当するご利用者と面談を行い、意向やその後の支援内容の確認を行なっています。	
③ モニタリング時に職員側だけではなくご利用者にも振り返ってもらい、ご利用者の主体性がより高まるようにしていく		
通期	ご利用者によって様々ですが、評価時期にケア担当（職員の経験・力量に応じてサビ管同席）とご利用者で話し合いを行い、利用者の意見を確認するように、その時にご自身の考え・想いを話していただけるご利用者もいました。	
④ 長時間外出（支援）の機会を、個別支援計画に基づき提供する		
通期	下期は12件長時間外出を実施することができ、年間を通して14件実施しました。中にはご家族の方と一緒に外出先過ごすことができたケースもありました。外出の楽しみだけでなく、ご家族との繋がりも感じていただけたと思います。	
重点目標4 人材確保、働く意欲の向上を念頭に置いた人材育成を推進する		
通期	新人研修は概ね3ヶ月を基本としたペア研修を中心に、それ以外の職員は職員会議や、ケアカンファレンス、様々なOJTを通して支援の考え方・知識の補足・向上を意識して取り組むことが出来ました。ただ、参加できない職員も数名あったため、その場合は書類配布等の範囲になりました。	
重点目標4	① 新人職員の研修体制を再整備する	
	通期	年度当初より、新人職員研修に関して講義（実技指導）やペア研修、指導職員との三者面談等、内容やスケジュールについて見直しを行い、年間を通してやり切ることが出来たと思います。ただ、キャリアパスを踏まえると指導職に充てたい職員に指導を任せられない状況に課の課題があると考えます。
	② 法人の人事考課の仕組みに基づき面談にて目標や課題を明確にすることでやりがいを見出し、働く意欲の向上に繋げていく。また努力・成果が適切に評価されるよう努める	
通期	日々、考課者がどこまで担当する職員の仕事を丁寧にみる事が出来ているか、記録に残すことが出来ているかが課題です。	
重点目標5 介護技術の向上に努める		
通期	重点的に取り組んだ移乗介助については福祉道具の導入・活用等一定の成果はありましたが、排泄介助（オムツ・パットの当て方等）や更衣（整容）などについては、美しさの点では課題が多く、技量だけでなく対応者各々の価値観で質が異なる状況です。	
重点目標5	① 介護技術向上委員会や専門職と連携し、職員個々の技術向上を図ると共に、必要に応じ福祉用具を活用できるようにしていく	
	通期	年間を通して、短期入所のご利用者のケアも含めて、特に移乗介助の方法について重点を置いて、福祉用具の試行・導入、一部のご利用者を除き、その後の継続活用することが出来ています。
	② 日々の介護業務の中で不安に思う事や疑問に感じる事等意見を募り、ユニット会議で検討し現場にフィードバックしていく	
通期	上期同様、ユニット会議にて検討を有意義に行うようにするため、検討事項の事前集約、資料の事前配布を実施し、困難課題については上位会議にて再検討し、現場にフィードバックする流れが出来ています。	
短期入所		
通期	キャンセルなどがあり利用率80%台の月はありましたが、空床利用などにより、年間を通し平均利用率目標である90%は達成できました。課題解決サイクルの提案や短期入所事業についての研修を実施することで、事業理解をすすめてきました。来期は入退所受け入れ研修や個別アセスメントを深め、重度の方の受け入れについても積極的な検討を行っていきたいと考えます。年間平均利用率は100%を目指します。	
重点目標1 介護力の向上を図る		

通期	課題解決サイクルの提案や事業理解の研修の実施の影響もあってか、短期入所ご利用者の支援に対する課題抽出の意識や意見が少しづつではありますが、職員会議内において出てきています。限られた時間の中で検討では対応策まで詰めることまで至りませんが、来期は実際に対応する介護職による課題抽出や実際の対応を検討することができることを目標とします。
重点目標1	① 高い個別ニーズにおいても、“どうしたらできるようになるか”という考えを基本とし、介護職、専門職とともに課題検討を行ない、スピーディな解決策の提案に繋げる
	通期 ご利用者の課題や対応策について検討する短期入所調整会議にCwの参加が難しい状況が続いていますが、課題解決サイクルの実施において、職員内の課題意識や対応策などの意見について収集することが出来ました。
	② 職員会議等において課題の検討、実施の振り返りを行なう
通期	職員会議にて課題に対する意見の収集については、定着しつつあります。限られた時間の中で課題の抽出や対応策を検討できないかということが課題であると考えます。
重点目標2 男女の利用の平均化を行なう	
通期	男性のご利用相談は変わらず女性を上回る状況ではありますが、新規の女性ご利用者が増え、男女の利用の平均化は進めることができました。
重点目標2	① 利用状況について行政や相談支援事業所等への情報提供を行なう
	通期 利用のご相談は通期で36件ありました。相談支援専門員からの利用相談が増え、利用時の課題についても相談する機会が増えています。モニタリングを実施する事業所は少ないですが、ご利用者の利用意向や在宅での生活状況の情報収集などができる大切な時間となる為、積極的な関わり意識をもって対応していきます。
	② 新規利用者の受け入れ検討を含め利用調整を図っていく。目標利用率は90%とする
通期	年間利用率平均90%を達成することができました。今年度の新規ご利用の相談は9名あり、実際にご利用されたのは男性3名、女性4名でした。

【通所支援課】	
生活介護Ⅱ	
通期	今年度の目標の一つである「個の理解」に関しては深く関わりを持たれた方とそうでない方もいた為、全体として達成出来たとは言えませんが、一方でみずき全体のテーマ「チャレンジ」については様々な事に挑戦し、充実した年であったと思います。
重点目標1 『個』の理解を深め、ご利用者の希望や思いを確認した上で新しいことにチャレンジしていただけるよう促し、一歩踏み込んだ個別支援計画を作成、実施していく	
通期	本当の意味での『個の理解』というのが1年間という短期間では難しく、中長期的に考えていかなければならない課題だと感じます。個別支援計画においては全体的に新たなものを取り入れる事が出来ませんでした。
重点目標1	① 個の理解
	通期 個の理解という点では年間を通して具体的な取り組みも行えなかった為、本当の意味で深める事は難しかったように思います。
	② PDCAサイクルの確立
	通期 個別支援計画のサイクルは年間を通して予定通り回っていたと思います。
	③ 新たな支援へのチャレンジ
通期	日常的な事ではありますが、個別的に充実したケースもあればほとんど変化のないケースもあり、全体としてチャレンジを推進したとは言えませんでした。
重点目標2 ご利用者の身体状況に応じた日中活動を展開する	



通期	季節感のある活動を多く盛り込み充実した内容を提供出来たと思います。スヌーズレンを全員が体験出来るようにフロアで実施し、普段参加していないご利用者にも参加して頂くなど新たな試みも行ないました。
重点目標	① 個別支援計画に基づく個別支援の計画的実施
通期	天候や体調不良により計画通りに実施できないケースもありましたが、予備日で実施し満足のいく個別支援を提供出来ました。
重点目標2	② 外出・行事の充実
通期	外出の時期について今年度は画から実施まで進めやすかった事もあり、今後もこの時期での実施と位置付けられたと思います。
重点目標3	③ 通常の日中活動の複数メニューの検討
通期	通年を通して創意工夫の見られる活動が提供出来たと思います。
重点目標3	安心・安全、質の高い支援・介護の提供をするための取り組みに力を入れる
通期	上半期にトロミの試飲やポジショニング研修、下半期に安全委員会と合同で吸引の体験研修も実施しました。体験という意味では利用者の気持ちを知る非常に有意義な研修になったと思います。
重点目標3	① リスク管理の重視
通期	ヒヤリハットよりも事故報告の方が圧倒的に多く、忘れ物や物損が多い傾向にあります。事故を未然に防ぐ意味でもヒヤリハット報告の提出を促す取り組みが欠けていたと思います。
重点目標3	② 接遇意識の向上
通期	適切な接遇が出来るように毎朝朝礼で目標として確認し合いました。職員それぞれ意識的に言葉づかい等気をつけていたと思います。
重点目標3	③ 円滑なコミュニケーション
通期	結論として視線有力装置の導入には至らず未達成でした。
重点目標4	職員体制の安定と育成
通期	新職が定着しない時期もあり、特に女性が大変でしたがなんとか補充も出来ました。しかし新職への指導という事に関しては統一した方法を見出す事が出来ていません。
重点目標4	① OJTや面談による職員のフォロー
通期	新職指導はチューターによる面談等段階を踏んだ指導が定着してきました。一方で主に中間層の職員に対してのOJTは年間を通して指導方法が確立出来ませんでした。
重点目標4	② チームワークの向上
通期	月間目標に報連相の徹底等を盛り込み意識的に職員間の連携を強化する雰囲気を作れました。ただしチームとして一丸となって何かに取り組みような事は出来ていませんでした。
重点目標4	③ 良い支援の共有
通期	ケースによって支援の差はあったものの全体としては良い支援が展開出来ていたと思います。
重点目標5	組織の安定や地域からの信頼を意識した事業運営
通期	日常的に地域との関わりを持つ具体的な取り組みは出来ていません。地域貢献という意味では2019年5月開始を目標に東京都重症心身障害児(者)通所事業を行なう為の準備をすすめてきました。
重点目標5	① ご家族や地域の関係機関との連携
通期	ご家族との連携及び関係機関との連携については概ね問題なく行う事が出来ました。
重点目標5	② 利用目標の達成

通期	目標である75%にはやや届きませんでした、それに近い数値は達成した為良かったと思います。	
③	地域の中での役割	
通期	2019年度より東京都重症心身障害児（者）通所事業開始に向け準備をすすめました。	
委託型短期入所		
重点目標1 安心・安全な支援体制の整備		
通期	安心安全という意味では大きな事故もなく1年間を終えることが出来ました。利用率も毎月100%前後の数値を推移していました。	
重点目標1	① ご利用者理解に基づく安心・安全な夜間支援	
	通期	大きな事故もなく安心安全な支援が提供出来たと思います。
	② 事業の意義の再認識	
通期	新規利用者の受入調整等出来る限りニーズに応える努力は出来たと思いますが、行政との連絡のやり取りの中で入退所の時間等で行き違いが生じる事が多々あり連携不足は否めませんでした。	
日中一時支援		
重点目標1 安心・安全な支援環境の整備		
通期	100%を超えた利用率で1年間を終え改めてニーズの高さを感じました。	
重点目標1	① 支援体制・環境の整備	
	通期	安心・安全の点では問題なく支援出来ていたと思います。またけやきの森学園の雨天時のお迎えに対応すべく数名の職員に車両の運転研修を行ない体制を整えました。
	② 医療的ケアの実施	
通期	年間を通して医療ケア対象の方のご利用はありませんでした。	

### 【医務科】

通期	I課看護師は非常勤の退職はありましたが10月以降で2名が入り、常勤に変更した職員もいたことで、全員が常勤という安定した状況になっています。II課は常勤を募集しているところです。ローテーションについては次年度の検討事項としますが、相互に交代できることが条件となると思います。感染症の発生や大きな医療事故もなく、落ち着いていたと思います。
医務科	
重点目標1 医療・看護・健康管理におけるみずきの方針や体制を明確にし、入居支援課・通所支援課看護及び他部署と連携していく	
通期	介護職との連携や特定行為業務研修（講義や実地研修）での連携はできています。医療に関する方針については今まで積み上げてきたことを確認しながら、必要に応じてその都度検討しています。I課では非侵襲的人工呼吸器が必要な事例への対応（方針として受けない）の確認が必要です。
重点目標1	① みずきが提供する医療ケア・看護レベル等について、改めて明確な指針が出せるよう、みずきの現状、利用者ニーズ、制度や社会の動向等見据え、検討を進める
	通期
②	職員の健診やインフルエンザ予防接種、ストレスチェック等を例年通り行なうなどして、職員の心身両面の健康管理をサポートする

通期	第1回、第2回健康診断は予定通り実施しました。予防接種については12月中に終了しています。利用者、職員とも副反応や体調不良の報告はありませんでした。職員の健康管理サポートについては、健診結果や受診（再検査など）の相談を受ける程度でした。今年度は、ストレスチェックは行っていません（時期になっても通知がなく確認はしていません）。
③	感染症予防について、意識向上、知識習得、具体的な対応方法の周知等、現場に根付く発信をしていく
通期	インフルエンザ、感染性胃腸炎は施設内での発生はありませんでした。複数名の職員がインフルエンザに罹患しているため、職員からの感染拡大防止について注意喚起しました（業務中のマスク着用の励行など）。吐物処理セットを整理し、更新しています。
<b>入居支援課看護</b>	
重点目標1 看取りの看護（介護）およびアドバンスドケアプランに取り組む	
通期	課題①②について検討中です。次年度も引き続き検討課題とします。
重点目標1	① ACPについての勉強会（部署内）をし、マニュアル作成に取り組む
通期	会議としてまとまった時間を取ることができないため勉強会はできていません。個別に資料を読むことと、具体的な内容についての検討の必要性は合意されています。
②	ケアプラン作成時に連携していく
通期	ACPとしてはまだケアプラン作成に至っていません。
③	引き続きご利用者本人とご家族の意向を確認し、必要な方の医療事前指示書を作成する
通期	新規入居者について、ケアプラン説明時の確認は行いました。全員を対象にした医療事前指示書についてはまだ検討段階です。
④	ユニット会議などで意見交換を行ない、介護職と連携して取り組めるようにする
通期	まだユニット会議で議題に挙げる段階ではなく、取り組んでいません。
⑤	看取り看護（介護）が必要になったときは、マニュアルの修正をしながら業務として取り組んでいく
通期	看取り対応がなく、取り組んでいません。悪性疾患の進行に伴い予後を宣告された利用者について、看取りを含む今後の対応についてのカンファレンスに参加しています（サビ管主催）。
<b>通所支援課看護</b>	
重点目標1 ご利用者の日常生活の安定のために、みずきで提供できる医療・看護の側面からの支援を検討・実施していく	
通期	経管栄養の実施や薬の注入など慣れないご家族に対しての助言や負担軽減の為の対応も出来てきていると思います。
重点目標1	① ご利用者の生活リズムや身体状況などを把握し、個の理解を深めることで、ニーズや変化に適切に対応していく
通期	観察した状態は看護間で共有し話し合い、次の対応へ繋げていけるよう心掛けています。
②	ご家族がに担う医療ケアの現状など、知識や技術の習得を図っていく
通期	新規の胃瘻造設、半固形栄養剤の注入、食間薬の注入など、新たに増えた医療ケアに適切に対応できるよう情報の収集、看護間での周知をしていきました。
③	他職種と連携・協力し、ご利用者に安全・安心な支援を提供していく。そのために必要な医療ケア研修も継続して実施していく
通期	研修は年間を通して継続して実施出来ました。フォローアップ研修も出来た事は良かったです。



## 【リハビリテーション科】

通期	幅広い視点から支援を行う必要性を感じ、各職種が対応を行ってきました。幅広くなっている分、現在の支援がご利用者の全体像のなかのどの部分に位置するのかや、自分たちが取り組むべきことなのかを、職種間で検討する必要性がありました。来年度は現在の支援をみえる化するツールを導入し、この点に取り組んでいきたいと思っています。
重点目標1 予防的リハビリ、終末期リハビリの視点を取り入れながら、「している活動」の充実に努め、あわせて科としての仕組みづくりを行なう。	
通期	「している活動」への取り組みは継続して行うことが出来ました。リハビリテーションの色々な視点を取り入れることや、働きかけに対する自分たちの立ち位置の検討が不十分だと感じることもありましたが、科の仕組みとして取り入れることを検討していきたいと思っています。
重点目標1	① 生活場面や日中活動での取り組みを継続的に評価し、その時々に応じた対応を行なっていく
通期	生活場面や日中活動での取り組みについての対応を行うことは出来ていますが、それを振り返り検討しなおすというサイクルを廻すことは不十分でした。
通期	② 幅広い視点に立ったリハビリテーションを実施できるように、外部研修の参加や勉強会を実施し、知識・技術の習得に努める
通期	外部研修参加後に伝達講習を行うという流れは定着しました。伝達講習を実施することで、研修内容の再確認となり、聞くほうには知識・技術についての新たな視点を得る時間になっています。
通期	③ 多職種と連携して、支援を行なっていく
通期	各種会議・委員会だけでなく、普段の生活の中での困りごとなどに対する情報交換を行うことが出来ました。
通期	④ 業務内容を把握し整理を行ない、今後の科のあり方を考えながら、体制作りを行なう
通期	これまでの流れの中での科の仕組みは出来ていますが、他部署との関係の中で有効に機能しているのかは、検討できませんでした。
重点目標2 栄養ケアマネジメントによりご利用者の栄養管理を行う。又ご利用者の食生活が充実するよう支援を行う	
通期	施設で提供している食事の提供量の変更、補食のアドバイス、栄養相談、カロリー制限食に関する調整、経腸栄養剤の変更に対する看護との連携、スムージー提供、等の栄養ケアを行ってきました。目標を達成できたご利用者も、できなかったご利用者もいらっしゃいましたが、それぞれの関わりから今後の栄養ケアの充実へつなげていきたいと思っています。
重点目標2	① 入居者ごとに栄養スクリーニングを実施し、低、中、高リスクの3段階に分類、定期的なアセスメント・モニタリングを行うことによりご利用者の栄養状態を把握する。栄養の課題のあるご利用者に対しては他職種と共同して改善のための栄養ケアを実施する
通期	アセスメントモニタリングを定期的に行いご利用者の栄養状態の変化に応じて対応し栄養ケアを実施しました。スムージー提供の目的である偏食・体重減少・腸内環境の改善は大きく変化しておりませんが、嗜好を把握したり栄養について指導する機会として有益なものとすることができました。
通期	② 調理活動や食生活改善のための相談・取り組みを行う
通期	下半期のパン作りは10月きなこツイストパン、11月あんパン、12月ハムチーズパン、1月練乳いちごジャムパン、2月クリームパン、3月コーンマヨネーズパンを作成しました。補食の相談は随時行っておりご本人の希望を尊重しつつ、栄養的なアドバイスも行っています。

## 【栄養科】

通期	30年度事業計画通り、ご利用者への聞き取りについて拡充を行い、提供献立を「聞き取り」に沿ったものに近づけつつあります。予算の関係上及び、職員への衛生面の浸透に重点を置いたため、イベント等の楽しみを推進出来なかったことが今後の課題と考えます。栄養科として「みずきスタイル」を「ご利用者の声により、提供するものを変化させる」と捉え、現在の衛生面に配慮した安全な食事提供を維持しつつ、「声」を反映できる土台作りを念頭に置き、次年度も業務遂行をしてきます。
----	--



重点目標1 【食事の質向上】	
通期	窓口の不明は、現在も継続されているのが実情です。そのため、指示系統が右往左往してしまい各部署の希望する内容の提供が出来ないことがありました。今後は、各課窓口・責任所在を確認しつつイベント実施を行えるように周知し、ご利用者の「満足度」向上を考えていきます。また、オリエンテーションの結果、職員に配膳時の衛生基準が大幅に認知されるようになり、以前に比べ安全な食事提供が維持できるようになりました。今後も食の提供の「安全」が維持できるよう確認をする必要があると考えます。
重点目標1	① ご利用者個々の栄養状態、健康状態に応じた食事内容（各食事形態及び病中、病後の療養食）の提供を行なう
	通期 30年度の事業計画通り支援員、専門職と連携のもと、ご利用者の栄養状態、健康状態に応じた食事形態の提供を行いました。嚥下状態等で提供している食事形態が合っていないご利用者には、支援員、専門職と協議し食事形態の再検討を行いました。その結果、ご利用者に合った食形態の提供が継続して提供できました。30年度では病中、病後のご利用者に提供する療養食の利用はありませんでしたが、常時オーダーに対応できるよう手配してあります。
	② ご利用者の意見を反映させた月毎の行事食提供を計画する
	通期 30年度の事業計画通りに進められました。下半期にかけて、ご利用者の意見を反映させた月毎の行事食提供として、「Aさんのリクエスト」対「Bさんのリクエスト」といった、ご利用者のリクエストされたメニューを取り入れ、個別の特別感を感じて頂き、満足度向上を図るイベント要素を含んだ選択食提供を実施しました。次年度以降も是非続けてほしい旨のご意見を多くいただきました。材料費等の調整を図りながら、出来るだけ献立に組み込めるよう検討していきたくと考えます。
重点目標1	③ イベント食の再構築を図り、ご利用者の満足度向上に努める
	通期 上半期報告の新規イベント食の提供と、30年度についてはご利用者に向けてのイベント食の周知についても重点に考え、提供を行ってきました。例としてはケアステーション前の栄養科掲示板での月毎のイベント・行事のお知らせや、イベント・行事食提供日に行事カードの配布を行いました。普段とは違った特別感を感じて頂けるよう、食事提供を行いました。ご利用者もお知らせやカード等イベントを明確にするものを目にする機会が増えたため、多くのご利用者から、「次はどのようなメニューが出来るの?」「どういった意味があってこの食材が使われるの?」「この食材とこの食材の違いはなに?」等、行事や食事について様々な関心を持っていただく事ができました。
重点目標2 【栄養ケアマネジメントに基づく食事提供】	
通期	アセスメントモニタリングにより食事提供量を検討し、随時変更を行いました。喫食率が低いご利用者や、嗜好品の摂取が多いご利用者は、食生活状況が習慣化しており、改善は難しい状況でした。
重点目標2	① 栄養ケアマネジメントにより適切な食事提供を実施する
	通期 食事量の調整や補助食品により栄養状態が改善したご利用者もいらっしゃいましたが、なかなか改善しないご利用者もいらっしゃいました。定期的な評価により見直しをしていきます。
重点目標3 【大型調理機器の導入・機器の整備】	
通期	30年度計画していた業務用食器洗浄機の更新を5月に実施しました。また、入れ替えと同時に各調理機器下に設置されている排水管の洗浄を行いました。 年2回のホシザキ東京（株）による調理機器の保守点検実施及び、3か月に1回の調理職員による調理機器のオイル交換、清掃等の実施で機器の劣化を防ぎ、安全性・衛生面を考慮した業務環境作りを図りました。
重点目標3	① 使用頻度が多く劣化の激しい調理機器の計画的更新を行なう
	通期 30年度計画していた業務用食器洗浄機の更新を5月に実施しました。また、30年度栄養科予算内での早期に更新が必要な調理物品（コックシューズ、まな板、フードプロセッサ、炊飯釜等）の購入を行いました。
	② 調理職員による機器の整備を行ない、調理機器の劣化を防ぐ
通期	年2回のホシザキ東京（株）による調理機器の保守点検実施及び、3か月に1回の調理職員による調理機器のオイル交換、清掃等の実施で機器の劣化を防ぎ、安全性・衛生面を考慮した業務環境作りを図りました。

重点目標4 【中長期計画】	
通期	30年度末から各部署から代表者を選出し、検討チームを発足しました。みずきアネックス1階部に喫茶店の設置、及び外部への食事提供を目的とした現在の調理室拡張、施設周りの改築についての計画検討を開始しました。栄養科職員への情報共有及び、喫茶店で提供するメニューを想定して、試作等を行いました。
重点目標4	① みずき内での喫茶店の実施を計画し、検討する
	通期 30年度末から各部署から代表者を選出し、検討チームを発足しました。みずきアネックス1階部に喫茶店の設置、及び外部への食事提供を目的とした現在の調理室拡張、施設周りの改築についての計画検討を開始しました。栄養科職員への情報共有及び、喫茶店で提供するメニューを想定して、試作等を行いました。
	② 外部への弁当提供・マニュアル化を計画する
通期	30年度末から各部署から代表者を選出し、検討チームを発足しました。みずきアネックス1階部に喫茶店の設置、及び外部への食事提供を目的とした現在の調理室拡張、施設周りの改築についての計画検討を開始しました。栄養科職員への情報共有及び、喫茶店で提供するメニューを想定して、試作等を行いました。

### 【地域支援科】

通期	業務内容を共有化することはできましたが、想定外の人事異動の予定が入り、各業務の役割分担まで決めた体制に整えることまでは出来ませんでした。
重点目標1 地域支援科として支援体制を整え、地域や自立支援を主とした活動を行なう	
通期	ご利用者アセスメントやそのために充分時間を費やすことが出来ず、個別支援の検討や実施に繋げることができませんでした。
重点目標1	① 地域・自立支援について検討を行ない、目的を明確にした支援を提案する
	通期 これまで行ってきた個別支援（相談や傾聴）を継続して行っています。地域支援会議の機会を利用し、目的を明確化した支援、活動の検討を行い、実際の活動の提案まで行っています。来年度、支援者として個別支援を実施していきます。
重点目標1	② 業務整理を行ない、科としての体制を整えていく
	通期 科の定例会議の実施はありませんでしたが、日々の申し送りや確認によって、業務理解をすすめました。担っている業務（相談や短期入所事業）の効率化を図る為、管理票や記録の作成、整理を行っています。

【管理課】

通期	適正な担当業務の再編成を行い、課会議で問題点を取り上げ業務効率・精度向上の改善に取り組みました。担当の業務については其々の目線で、複数の課員に係る作業工程は課会議を通して無駄を省き調整・連携しました。後期は徐々にではありますがこのサイクルが上手く回り始め、効率化・適正化に効果が表れてきています。滞りがちだった勉強会や水光熱費の情報提供等も再開しました。しかし課として継続的に取組んできた経費削減は、以前に比べて施設全体に浸透し始めていると感じるなか、予算執行の情報提供ができず非常に残念でした。
重点目標1 個別支援計画の課内勉強会を実施し、個別支援計画に沿ったご利用者対応と直接支援職員への側面支援を行なう	
通期	上期は3名、下期は7名の勉強会を実施しました。後期は入所利用者のみならず、新たに通所利用者についても勉強会を開始し、ご利用者・ご家族情報を念頭に置いての対応の幅がいくばくか広がりました。
重点目標1	① ご利用者の心身状態、趣向、日常行動、好き嫌い等を支援計画を基に課内勉強会を継続して行ない、日常生活・散歩・外出支援時に尊重理解した上で声かけを行なう
通期	勉強会で取り組んだ基本情報・個別支援計画書・リスクに関する確認書等により、ご利用者個々の個性や状況を考慮しての対応を心掛けました。リハ・浴室・自動販売機・活動等の行き帰りや通所の到着・お帰りの際、窓口から積極的な声掛けを行い、確実にご利用者との交流が増えました。
重点目標2 管理課内の文書管理を策定統一し、環境整備と文書業務の統一化を図り、それとともに管理課内の連携を強化する	
通期	課内文書は担当毎に随時整理を行い、期間が経過した文書を破棄しました。宿直室の整理も行い、不要な文書や備品の仕分けを実施しました。文書業務統一・連携については、課としてのアプローチの仕方が描けず今後の課題となります。
重点目標2	① 活動のスケジュール化推進を行ない、管理課内文書を整理し、ISO規格に準じた業務の標準化、見える化を行なう
通期	ISO規格に準じた業務の標準化及び活動のスケジュール化については、この先の見通しが立たず手付かずとなり、課内文書の廃棄に留まりました。
重点目標2	② 関連部署支援を行なうに当たり、データの発生部署責任と業務連携のルール化を徹底し、問題解決の歯止め及び業務改善と連携・協力・支援の実質的推進を行なう
通期	狛江エリアとのデータのやり取りについては、担当を決めてしっかりと受渡しが確実にになりました。それにより請求データの精度を上げることができました。
重点目標3 今年度のテーマである「チャレンジ」に対して、経費を適切に執行するため、みずき全体の経費削減を図る	
通期	経費の適切な執行のため、みずき全体の経費削減を図るについては、水光熱費の情報提供のみとなりました。当初思い描いていた健全な施設運営のための、予算執行率及び分析・検証等の情報提供については、着手できませんでした。
重点目標3	① 必要なところに経費の適正執行を行なうため、職員へのコスト発生情報提供を月度で行なう
通期	水光熱費の使用状況の情報提供を、職員掲示板を通じて再開しました。予算執行率の情報提供は、問合せに対し個別での対応に留まりました。
重点目標3	② 無駄な経費支出を抑えるため、たとえ予算計上されていても購入依頼書を精査し、必要性と費用考課を確認の上、みずき全体の経費削減を推進する
通期	物品購入依頼書を基にした経費の適正執行は、引き続き実行しています。依頼書確認工程では、担当毎に当初予算の確認、在庫のチェック、二重申請等に注意を払いました。



【リスク管理会議】

会議日		検討・実施内容
4月	13日	①普通救命講習 ②5月夜間マニュアル ③30年度事業計画 ④サイボウズライブ終了後の代替え
5月	11日	①普通救命講習受講者人選 ②5/10夜間マニュアル反省 ③6月食中毒意識向上月間への取組
6月	15日	①普通救命講習人選 ②サイボウズライブ代替え ③防犯意識向上月間 ④ガビワールドカップ、東京利光カップライブ時の防犯
7月	13日	①緊急連絡方法の検討 「YAHOO! 安否確認サービス」体験版申込 ②防犯カメラの位置確認、ヒヤリハット、過去の映像の確認 ③さすまた：位置の確認と本体確認、使い方の動画確認防犯マニュアルの確認
8月	10日	①「YAHOO! 安否確認サービス」の8/20体験版試行 ②食品の取扱いと衛生管理 ③消防設備の説明 9/5実施 ④9/13夜間マニュアル実施内容の決定 ⑤自主点検表にて設備等点検
9月	20日	①ヤフー安否確認の訓練 ②9/13夜間マニュアルの反省 ③自主点検の結果 ④上期のまとめ
10月	12日	①11月「感染症意識向上月間」取り組み ②ヒヤリハット意識向上、件数増加への取り組み ③上期のまとめ
11月		中止
12月	14日	①感染症マニュアルの追加検討②ヒヤリハット意識向上、件数増加への取り組み③課題の抽出④31年度予算
1月	11日	①地震想定訓練（シュミレーション）②30年度振り返り③31年度予算要望④31年度事業計画
2月	15日	①地震想定訓練（シュミレーション）②火災想定訓練（夜間マニュアル）について③消防設備等自主点検④31年度事業計画
3月	15日	①地震想定訓練（シュミレーション）反省②火災想定訓練（夜間マニュアル）について③31年度事業計画④来訪者受付
総括		
通期	<p>年間予定した訓練、取り組みについてはほぼ確実に実施できましたが、重点目標2つ共に達成されずに終わってしまいました。来年度も気持ちも新たに組み組んでいきたいと考えております。避難訓練の避難の工夫（シートでの避難）、停電時の機械浴槽からの救出・ベッドからの移乗の方法等も今後検討していきたい。</p>	
<p>重点目標1 事業継続計画（BCP）が現場に根付くよう取り組みを進めていくと共に、必要に応じ更新を図っていき、緊急時・非常時でも適切な事業運営が図れるよう取り組む</p>		
通期	<p>年間予定した訓練、取り組みについてはほぼ確実に実施できました。しかし、これがそのままBCPが現場に根付くということに繋がりませんでした。また、現場に根付く根本的な取り組みが見いだせないまま今年度を終えた形になってしまいました。来年度は施設内研修にて「BCPの活用」を行うので周知の一つの材料として取り組みます。</p>	
<p>重点目標2 事故・ヒヤリハットを形骸化させず、大事故防止に活かせる取り組みを進める</p>		
通期	<p>ヒヤリハットの件数は、上期の反省のまま今年度を終えてしまい、事故件数がヒヤリハット件数を上回る月にも発生してしまいました。しかし、決して形骸化しているのではなく、大きな事故の抑止力になっているのは間違いのないと思います。件数が増えないのは書式の問題もあると考えられるので、来年度簡素化して新たに組み組んでいきたいと考えております。</p>	

【安全委員会】

会議日		検討・実施内容
4月	25日	平成30年度第1回特定の者研修実施（4/11・12）、第1回不特定の者研修受講申込み（4/24）
5月	23日	従事者名簿（フォルダー）の管理と登録の時期等について
6月	27日	不特定の者受講者決定（6/24～研修開始）、第2回特定の者研修日程とHPへの掲載について
7月	25日	第2回不特定の者研修受講者決定と申込み
8月	22日	第2回特定の者研修日程の調整と受講者の確認
9月	26日	介護職員のフォローアップ及び体験研修について
10月	24日	平成30年度第2回特定の者研修実施（10/3・4）、第2回不特定の者研修受講者3名決定
11月	28日	介護職員のフォローアップ及び体験研修について（企画書）
12月	26日	研修実施状況の確認、研修の実態調査提出
1月	30日	研修実施状況の確認、フォローアップ研修実施状況の確認
2月	27日	研修実施状況の確認、フォローアップ研修実施状況の確認
3月	27日	平成31年度特定の者研修予定、不特定の者受講候補者について

通期	不特定の者の研修は今年度6名が終了し、みずき全体で1号12名、2号7名となりました。特定の者の研修は4月・10月の2回予定通りに実施できました。研修もその後の業務も事故なく安全に実施できています。フォローアップ研修は1月からの実施になり年度内に終了することができませんでしたが、多くの職員から色々な意見を聞く事が出来た事は良かったと思います。継続して行なって行きたいと考えます。
重点目標1 介護職員等による喀痰吸引等の業務の質の維持・向上を図っていく	
通期	業務の質の向上のためにフォローアップ研修の計画を立て実施していきました。計画を立てるのが遅く年度内に終了できませんでしたが、初めての試みとしては実施したことに意味があったと思います。

### 【人材育成会議】

会議日	検討・実施内容
4月 11日	①年間予定の確認②内部研修確認③外部研修調整④各部署の課題について
5月 9日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④実習生の受け入れについて
6月 13日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④実習生の受け入れ⑤採用パンフレット関連
7月 11日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④新人オリエンテーションについて
8月 8日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④新人オリエンテーションについて⑤採用パンフレット関連
9月 12日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④新人オリエンテーションについて⑤採用パンフレット関連 ⑥採用活動関連
10月 9日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④上半期の事業報告⑤下半期の取り組みについて
11月 14日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④採用活動報告⑤外部向けにやりほっと報告書の取り扱いについて
12月 12日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④次年度予算について
1月 9日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④次年度予算について⑤重点テーマに沿った振り返り
2月 13日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④次年度内部研修⑤次年度人材育成会議体について
3月 3日	①内部研修確認②人材育成プロジェクト報告③外部研修調整④外国人技能実習生について⑤新人合同研修会⑥次年度会議体の運営について
総括	
通期	全体を通して、内部研修や外部研修調整、採用関連などみずきとしての「人材育成会議体」の基盤作りが進み、組織としての取り組みが出来てきています。『「ヒト」に関わること＝人材育成』という視点を持ち、よりシステムを醸成していく事が必要です。
重点目標1 新人からベテランまで、研修計画を着実に実行し、知識・技術を高めるだけでなく働く意欲に繋がる人材育成を目指す	
通期	みずきの内部研修については、担当者の都合などにより予定をずらして対応したこともありましたが、概ね予定通り実施しています。外部研修については多くの研修に参加（調整）していましたが、運営層（LD以上）に偏っていた傾向があり、現場の課題などに適していたとは言い切れません。又、研修報告会なども実施出来ていないことも課題となっています。
重点目標2 みずきの組織としての人材育成について、施設長、マネージャー、担当リーダーが会議に参加し、職層に合わせた研修の実施を行なう	
通期	みずきの内部研修、外部研修の調整、人材育成プロジェクト報告を年間通し確実に確認・調整を行いました。その上で、時期的な事項（実習生・採用パンフレット作成・次年度予算など）についても、計画的に会議にて取り上げ、検討を行っています。又、次年度での必要な取り組みを早い時期から検討し、多角的な視点から施設としての人材育成ができるように準備を行っています。
重点目標3 法人の人材育成計画に携わり、研修に参加し各施設職員の交流を通して視野を広げる	
通期	法人の人材育成プロジェクトについて、年間を通してプロジェクトメンバー・部会職員に職員派遣でき、現状で法人から求められている「人材育成」については、満たしていると思われます。参加した職員（部会職員）についても、参加中より、職員間での協働や業務の取り組み方など質の向上も見られ、一定の効果を得られています。

### 【権利擁護推進会議】

会議日	検討・実施内容
4月 16日	新メンバー顔合わせ 関プロ研修参加者の選定 キャッチカエルの検討
5月 21日	アンガーマネジメント講習会の企画

6月	18日	講習会企画内容の確認	研修伝達講習	会議日程の変更（8月より第4金曜日）
7月	16日	講習会についての確認	キャッチカエルについて	
8月	24日	講習会最終打ち合わせ	29日アンガ-マネジメント講習会	
9月	28日	講習会アンケートのまとめ	下半期の研修についての検討	キャッチカエルについて
10月	26日	施設内研修の内容確認	キャッチカエルについて	
11月		休止		
12月	28日	施設内研修の活動計画書作成	東京都虐待防止研修報告（伝達講習の発表練習）	
1月	25日	施設内研修の最終確認	施設内研修・伝達講習	
2月	22日	施設内研修・伝達講習	施設内研修の中間報告	次年度事業計画と次年度への引き継ぎ事項について
3月	22日	1年の振り返り		
総括				
通期		アンガ-マネジメント講習会は次年度も継続した方が良いとの意見でまとまりました。施設内研修では、アンガ-ログを書いてみようという提案をしています（1/28、30、2/4、25）。支援の見直しの提案方法は検討できませんでした。		
重点目標1 支援の質を向上させるために、権利擁護の視点からケア(支援)を見直す				
通期		まだ研修に関する話し合いが主で、ケアを見直すための提案の検討はできていません。		
重点目標2 職員への支援に取り組む				
通期		上半期同様キャッチカエルの投稿がありませんでした。要氏から投稿後の取り扱いについての規定を作ると良いとのアドバイスを受けましたが、規定作りには取り組めていません。		

#### 【広報会議】

会議日	検討・実施内容	
4月	25日	事業計画の確認。サンライズ28号の内容の確認と検討。インスタグラムについて。
5月	23日	サンライズ28号の進捗状況の確認。インスタグラムについて。
6月	27日	サンライズ夏号の内容の検討。インスタグラムについて。
7月	25日	サンライズ夏号の進捗状況とスケジュールの確認。インスタグラムについて。
8月	22日	サンライズ夏号の最終確認。インスタグラムについて。
9月	27日	サンライズ30号の内容の確認と検討。スケジュールの確認。インスタグラムについて
10月	24日	サンライズ30号の内容の確認と検討。スケジュールの確認。インスタグラムについて
11月	28日	サンライズ31号の内容の検討とスケジュールの確認。事業計画課題抽出。
12月	26日	サンライズ31号の内容（利用者インタビューで尋ねる内容等）の検討。次年度予算請求。
1月	23日	サンライズ31号の内容の検討、確認。次年度事業計画の重点目標等の再考。検討。
2月	27日	サンライズ31号のレイアウト、タイムスケジュールの確認。
3月	27日	次号サンライズ32号の内容、タイムスケジュールの確認。
総括		
通期		会議の参加メンバーも増え、サンライズやインスタグラムの内容の検討をしっかりと行うことができました。インスタグラムも開始から約1年半経過し、200近くの投稿数となりました。今後は、これまでとは違う内容でのサンライズとインスタグラムを検討していきます。
重点目標1 『サンライズ』の内容を充実させ、年3回定期発行する		
通期		サンライズは年4回、8ページで発行。31号はみずき創設15周年記念の特集を組み、充実した内容となりました。活動を担当した職員に記事を依頼し、以前より多くの職員が作成に関わる様になりました。業務の担当を決め、作成や確認もスムーズに行える様になりました。
重点目標2 インスタグラムの継続と内容の充実		
通期		定期的に投稿できてはいませんが、普段とは違う活動を行った時などに投稿し、以前よりもリアルタイムでの情報を発信することができました。投稿の多くは広報会議のメンバーが行なっているため、今後は、協力できる職員を増やして内容を充実させ、見る方が楽しめるインスタグラムにしていきます。



【活動構想プロジェクト会議】

会議日		検討・実施内容
4月	4月20日	会議の目的と進め方、ノーマライゼーションについて
5月	5月18日	みずきの活動表
6月	なし	
7月	なし	
8月	8月17日	みずきの活動表から（目的別）活動分類表へ、ジョブズのメッセージ
9月	9月17日	活動分類表確認、利用者の望みについて
10月	10月26日	利用者が望む日中活動、必要な日中活動、みずきが提供すべき日中活動
11月	11月23日	振り返り、ニーズの整理（フェルト、ノーマティブ、リアルニーズ）
12月	12月21日	振り返り、活動ニーズ表、次年度へ向けて
1月	なし	
2月	2月1日	総括（みずきが提供を目指す活動ビジョン案）、次年度に向けて（活動編成会議）
3月	3月22日	総括（みずきが提供を目指す活動ビジョン）、次年度に向けて
総括		
通期	「みずきが提供を目指す活動ビジョン」を策定しました。今後それを基軸に活動の編成を検討していきますが、現状はビジョンをまとめた段階で、その共有はまだ進んでおらず、具体的な提案には至っていません。具体的に提案し、何故それをするのか、実施可能なのかなど現場と意見交換したり、ご利用者に働きかけをしたりして、活動を「耕す」ことが必要です。	
重点目標1 通常の日中活動、行事、地域展開等、みずきが展開する活動の方向性・ビジョンを再構築する		
通期	会議の中で、「①みずきの活動分類表」「②みずきの活動ニーズ表」「③みずきの活動構成」を作成しました。①は活動を目的別、通所と入所、提供(担当)部署で分類しました。②は利用者ニーズに対して、支援者ニーズはどうなるか、そこからリアルニーズを導き出すという作業をまとめました。③は現状どのような組織・担当でみずきの活動が提供されているか明らかにしました。それらを基礎データとし、前半に話し合ったノーマライゼーションの考えに沿って、「みずきが提供を目指す活動ビジョン」をまとめました。	

【イベント会議】

会議日		検討・実施内容
4月	4月19日	会議の進め方・入浴イベント、みずき祭り、その他イベントの企画の検討
5月	5月17日	入浴イベントの振り返り・みずき祭り、その他イベントの内容の検討
6月	6月21日	みずき祭りの検討（食事や催し物について）
7月	7月19日	みずき祭りの検討（当日の流れについて）
8月	8月16日	みずき祭りの検討（業務の割り振りについて、金銭的な事項について）
9月	9月20日	みずき祭りの検討（印刷物、作成物について）
10月	10月18日	みずき祭りの検討（最終確認） ※10/20 みずき祭り実施
11月	11月15日	みずき祭り関連（反省、課題抽出等） イベント入浴（柚子湯）、餅つきイベントについて
12月	12月20日	イベント入浴（柚子湯）、餅つきイベントについて（最終確認）
1月	1月17日	イベント入浴（柚子湯）、餅つきイベントについて（反省、課題抽出）
2月	2月22日	次年度の目標、予算の検討
3月	3月21日	未実施
総括		
通期	年間を通して、全ての行事が滞る事なく実施できました。	
重点目標1 目的を明確にし、充実したみずき祭りへの取り組みを強化する		
通期	みずき祭りに関しては、全体的に好評価であったとの声が多く聞かれていましたが、細かな点（職員の割り振りや、食事の提供方法等）での課題もあがっていました。今年度の反省を活かして、次年度に繋げられたらと思います。	
重点目標2 新鮮味と驚きのあるイベントを企画していく		



通 期	新しい試みで餅つき大会を実施、職員や利用者から“楽しかった”との声を多く聞きました。次年度も引き続き、好評企画の継続と、新しい企画へ挑戦していきたいです。
--------	---

### 【地域支援会議】

会議日		検討・実施内容
4月	5日	これまでの経過、今年度の取り組み（事業計画）の説明 意見交換、検討
5月	3日	GH見学場所と参加メンバーの選定 活動場所として使用出来そうな建物の選定 カーサマリモ（清瀬 まりも会）見学
6月	7日	GH紹介ビデオ視聴 GH見学報告 日中の活動場所の利用登録、相談状況報告
7月	5日	樹林の家（府中 あげぼの福祉会） レンガ（武蔵野 武蔵野会）見学 GH見学報告 GH、SSの都研修の報告 日中の活動の場の検討
8月	2日	GH見学報告と活動プログラムの検討
9月	6日	活動の捉え方について共通の認識を持つ 入居ご利用者各々の支援の目的や方向性、提案 する活動とその取り組みについて意見の出し合い 支援の提案等、今後の流れの確認
10月	4日	個別活動の検討 4名分
11月	1日	個別活動の検討 5名分
12月	6日	活動方法の検討
1月	7日	活動方法の検討
2月	7日	活動方法の検討 今年度の振り返り
3月	7日	来年度の事業計画
総括		
通 期	新規事業を具体化するには今後も時間がかかることが予想されますが、今年度、支援や活動について改めて考える時間を持てたことは、各々が現在の業務や支援を検討する際にどのように考えるか参考になる経験になったと思います。この経験を活かし、来年度のグループホームの検討の際には、意見を活発に出し合いより具体化していきます。	
重点目標1 新規事業の構想を具体化する		
通 期	グループホームは見学にとどまり具体化することができませんでしたが、日中活動については、対象ご利用者や具体的活動内容までまとめ、書面にて入居支援課へ提案しました。来年度は、外活動を想定した試行活動を実施していきます。	

### 【日中活動委員会 入居支援課】

会議日		検討・実施内容
4月	26日	ポッチャ：実施ユニット変更/レクリエーション：オセロ実施/新しいメニューの検討（嚙下体操/創作など）
5月	24日	職員不足、日中活動職員でない職員配置にて実施。現状把握や参加人数、記録が難しい→チェック表作成。
6月	28日	嚙下体操試行開始。創作でてる坊主作り実施。作成後は渡り廊下に飾る。
7月	26日	短冊飾り、箱の中身は何だろうなゲームを実施。ゲーム内容には検討の必要あり、盛り上がり欠ける。
8月	23日	うちわ作りを実施。9月以降は散策再開予定。今後の日中活動のあり方について、新メニューの検討。
9月	27日	散策再開/日中活動上半期見直し。
10月	25日	11月のレクにてクリスマスツリーの飾り付け/日中活動実施の職員対応について検討。
11月	22日	スケジュール確認。今年度の散策は11月で終了。
12月	27日	ポッチャの道具購入終了。次年度予算検討。
1月	24日	次年度重点目標について検討。現状の課題について把握し、話し合いを行う。
2月	28日	音レクについて、次年度以降対応職員を現場職員に変更を検討。
3月	28日	次年度計画、課題について。職員に日中活動を知ってもらうためにを課題。業務割り振りについて検討。
総括		

通期	上期で職員不足から日中活動メンバー以外の実施について課題としていました。しかし一方でいろいろな職員が関わり、声を掛けることで参加されていなかった利用者が参加することがありました。難しい状況の中でも新しい発見が見られていました。次年度は、全体に日中活動を知ってもらう環境を整えていきたいと感じました。日中活動中のご利用者の様子を知る機会になればと思います。
重点目標1 日常の中での「楽しみ」、安心できる「居場所」を提供し、「生きがい」につながる日中活動を継続していく	
通期	創作などのメニューは下準備に時間を要するため、スケジュールと時間の確保が難しかった。季節を感じる日中活動はクリスマスの飾り付けなどがあるが、それ以上は難しいです。メニューの中でもカラオケは盛り上がるメニューとなっています。テンポを遅くしたり、他利用者と一緒に少しの工夫で楽しめる度合いが増す様に感じます。最後にみんなで一緒に歌うことも定番となって来ています。

### 【日中活動委員会 通所支援課】

会議日	検討・実施内容
4月 26日	活動スケジュール確認、園芸スケジュール報告・確認、スヌーズレン日増加について検討。
5月 24日	活動スケジュール確認、園芸報告、スヌーズレン専属職員決定。活動室整理確認。
6月 28日	活動スケジュール確認、園芸報告、スヌーズレン実施記録について、物品購入確認。
7月 26日	活動スケジュール確認、園芸報告、夏祭りについて、スヌーズレンの今後について。
8月 23日	活動スケジュール確認、園芸報告、物品購入確認。スヌーズレン実施記録開始。
9月 27日	職員2名欠席の為実施出来ず。活動スケジュールのみ配布確認。
10月 25日	活動スケジュール確認、スヌーズレン実施時の操作準備方法などのマニュアル化について検討。
11月 22日	活動スケジュール確認、スヌーズレンマニュアル確認、掃除時期検討、園芸報告。
12月 27日	活動スケジュール確認、スヌーズレン実践研究について、購入品について、予算について検討。
1月 24日	職員欠席の為実施出来ず。活動スケジュール予算についての書類配布確認。
2月 28日	活動スケジュール確認、次年度の事業計画についての確認、検討。
3月 28日	活動スケジュール確認、購入品確認、園芸計画・報告。
総括	
通期	委員・係ではない職員の活動参加の積極性は事前説明書きの掲示や申し送り等を行っていましたが、あまり見られず要検討事項となりました。次年度は少しずつ活動担当を指名制にしていく事も現在検討しています。活動内容については一年を通して新しいものも増えた為、今後はそれが潰えないように継続出来る方法の検討・実行を行っていきます。新しい活動が増えると共にご利用者よりやりたい活動というものが上がるようになってきた為、ご利用者の希望を少し引き出せた年になったかと思われます。
重点目標1 新しい発見をできるような活動の充実を目指す	
通期	イベントでみずき内を練り歩いたり、他部署の方に声を掛けて一緒に参加して貰うなど多くの人の協力を得て成功したイベントが多い年となり充実した活動が行えたかと思われます。事前準備が大変なものも多いですが、今後もこれを継続出来るように準備の手順などを一覧にして次に繋いでいけるようにしたいです。また、係委員会に属していない職員も積極的に関わって貰えるような準備を少しずつ進めていけた年でもあった為、こちらが次年度実行できればと考えています。
重点目標2 自然に触れ、自然と共に過ごすことができる日々を楽しめる活動を継続する	
通期	もっと多く外に出て自然に触れる時間をとりたいと考える一方で、天気・気温や職員状況に左右される一年となりました。天候に左右される事こそ自然を「知る」事ができるが、触れる事が難しいのが悩みどころとなりました。渡り廊下などのガラス張りの場所を使ってみたり、テントを張って雨音を聴くなどの試みなども今後検討していても良いかと思われます。自然活動については今後も継続できればと考えます。

### 【食事委員会 入居支援課】

会議日	検討・実施内容
4月 27日	業務内容の確認と説明、今年度の物品購入、検討
5月 25日	キッチンテーブル購入（二トリ）、組み立て
6月 22日	①麦茶について ②N氏の禁食について
7月 27日	①入浴時の水分について②イベント係りより納涼会について③利用者聞き取り調査について

8月	20日	①サイドテーブル購入 ②衛生管理について ③聞き取りについて
9月	17日	①聞き取り、好きなメニュー②誕生日メニューについて③お茶ゼリーについて
10月	15日	①自助具のカタログ購入者検討 ②食洗機について ③年末、年始のイベントについて
11月	19日	①自助具について ②エプロンについて ③次年度について
12月	17日	①次年度の予算 ②エプロン購入について
1月	21日	①自助具について ②次年度事業計画（案）
2月	18日	①自助具について ②今年度事業計画反省
3月	18日	①次年度計画の見直し
総括		
通 期		今年度、移動式の椅子を購入した所、介助時の職員の負担を軽減する事が出来ました。次年度に椅子の数を増やしていこうと思います。エプロン、三角巾の使用実施、食器の洗浄等を、もう少し衛生概念を持って頂ける様にして行きたい。 聞き取りによってイベントの充実、ご利用者にそった選択メニューを提示する事が出来ました。
重点目標1 【充実した食事環境づくり】安定した食事摂取		
通 期		後期の実施内容は、自力摂取される方で自助具の使用が必要であると思われる方に、自助具を試行、購入して頂く事を実施しました。購入された方と介助者の意見は、おおむね好評で安定した食事の摂取につながられました。来期は、セラピスト等の専門職を通して、自助具の検討を進めていく予定です。また、利用者からの意見の聞き取りも来期も継続の予定です。
重点目標2 【充実した食事環境づくり】衛生マニュアルの策定		
通 期		8月に提示されたマニュアルに沿った衛生管理方法も遵守されており、来期のHACCP導入の準備がおおむね整いつつある状態です。キッチン周りの清掃も継続して行っています。
重点目標3 【充実した食事環境づくり】食事イベントの充実		
通 期		全体を通して、催し物といった形では無く、誕生日食やリクエスト食等、メニューのアレンジで楽しむイベントが中心となりました。利用者の方も楽しまれている様子でした。来期は、イベントの多いⅡ課と連携するので、催し物のイベントを学べる機会が増える様に思います。

### 【食事委員会 通所支援課】

会議日		検討・実施内容
4月	27日	5月のクッキー作りについて、次月からの食中毒予防月間について
5月	25日	8月のそうめん流しについて、食中毒予防月間について
6月	22日	8月のそうめん流しについて
7月	27日	8月のそうめん流しについて
8月	20日	そうめん流しを実施、反省
9月	17日	そうめん流しの反省
10月	15日	今後のイベントについて、
11月	19日	今後のイベントについて、上半期の反省
12月	17日	自助具について、冷蔵庫の掃除
1月	21日	自助具について、冷蔵庫の掃除、次年度事業計画（案）
2月	18日	自助具について、次年度事業計画
3月	18日	次年度計画の見直し、5月イベントについて
総括		
通 期		安全な食事提供が行なえるように職員間の連携を密にしていく事、また、利用者の自助具や食事介助方法についての改善点を模索していくこと。
重点目標1 ご利用者が安全に食事をしてもらえる体制作りを行なう		
通 期		ご利用者が安全に食事を提供できる様、配置やテーブルの片付けを徹底して行っていく。衛生面に関して、厨房からの伝達事項を職員への周知徹底を行っていく。
重点目標2 おやつ作り		



通期	利用者の希望に沿ったお菓子づくりを行ないました。満足してもらえたと思います。
重点目標3	月1回アンケートを行なう
通期	下半期は聞き取りが滞ってしまったが、以前聞き取った内容を栄養課へ伝え、食事やまた、イベントやお菓子作りに繋げました。
重点目標4	食に関するイベントを行なっていく
通期	利用者の希望に沿ったお菓子づくりをおこない、満足してもらえました。今後ご利用者の要望を取り入れながら、実施に結びつけていきたい。

### 【介護技術向上委員会 入居支援課】

会議日	検討・実施内容
4月 9日	ホイスト移乗研修。利用者状況の報告、課題検討。
5月 14日	利用者状況の報告、課題検討。
6月 11日	利用者状況の報告、課題検討。ホイスト移乗研修報告(清瀬療護園)
7月 9日	利用者状況の報告、課題検討。
8月	※当日会議参加定数未満のため、会議中止。後日、課題内容を確認する。
9月 10日	利用者状況の報告、課題検討。下半期、計画内容(介護現場研修)の予定を確認する。
10月 8日	利用者状況の報告、課題検討。
11月	※当日会議参加定数未満のため、会議中止。後日、課題内容を確認する。
12月 10日	利用者状況の報告、課題検討。
1月 14日	利用者状況の報告、課題検討。吸引研修の実施日、内容について確認を行う。
2月 11日	利用者状況の報告、課題検討。次年度、委員会の活動方針の確認を行う。
3月 11日	利用者状況の報告、課題検討。次年度、委員会の活動方針の確認を行う。
通期	移乗については、フレックスボードを使用し対象利用者へ活用します。今後、移乗用具は活用頻度に応じて購入し積極的に負担を軽減を推進していきたい。 ホイスト使用の利用者へは、本来、活用すべき状況下に使用ができていません。二人移乗のパワー介助が主流となってしまいました。リスト研修は、申込み期限が過ぎて研修に参加することができませんでしたが、引き続き、情報を収集し参加、現場間へ技術を使えていきたい。 新人職員への関わりが希薄でした。次年度は、チューターとして計画的に関わりを保っていきたい。
重点目標1	介護技術・知識の向上を行ない、安心して負担のない介助を目指す
通期	ホイスト(リフト)については、使用利用者に対して職員の技術不足もあり、使用に乏しい状況。今後、実施状況を増やし適切な介護技術を提唱していきたい。
重点目標2	専門職・担当職員と連携を取り、現場で行なえる介助を検討しより良い方法を提案する
通期	引き続き、課題検討を行ない、適切な介護技術を提唱していきたい。

### 【介護技術向上委員会 通所支援課】

会議日	検討・実施内容
4月 9日	事例検討。新人職員について。マット、ベッドのレイアウトについて。5月研修について最終確認。
5月 14日	事例検討。新人職員について。マット、ベッドのレイアウトについて。5月研修の進捗。6月研修の最終確認。
6月 11日	事例検討。マット、車椅子間の移乗について。5月研修の振り返り。6月研修の進捗。
7月 9日	事例検討。マット、車椅子間の移乗について。6月研修の振り返り。8月研修について。
8月 17日	事例検討。8月研修の振り返り。9月研修について。
9月 10日	事例検討。上半期振り返り。下半期について。バイタルサイン研修について。
10月 8日	事例検討。新人職員について。更衣の研修。バイタルサイン研修について。吸引研修について。
11月 8日	事例検討。新人職員について。吸引研修について。
12月 10日	事例検討。新人職員について。吸引研修デモンストラーション。次年度計画について。
1月 14日	事例検討。新人職員について。吸引研修について。次年度計画について。
2月 11日	事例検討。新職について。男性マットスペースのカーテンについて。次年度計画について。
3月 11日	事例検討。新人職員について。次年度計画について。吸引研修について。
総括	

通 期	<p>研修については、一定の効果が得られましたが、個人差が大きいいため内容の改善と、繰り返しの実施が必要です。</p> <p>基本的な技術を伝えるだけでは実際の事例に応用する事が難しいとの意見が多く挙がっています。ご利用者、職員個々の特徴を踏まえた介助方法を検討、周知する必要があります。</p>
<p>重点目標1 職員の自己研鑽を喚起する</p>	
通 期	<p>研修直後は、各々問題意識を持ち、より良い介助を検討しながら業務にあたっている様に見受けられました。しかし、時間が経つとそうした様子少なくなります。また、研修の効果には個人差が大きい。今後、研修の内容を改善しつつ、繰り返し実施することで自己研鑽の定着を図ります。</p>
<p>重点目標2 委員会内、現場との積極的な情報交換により、質の高い介護の標準化、職員のキャリア形成を行なう</p>	
通 期	<p>男性マットスペースについて変更間もない為、様々な課題、意見が挙がっています。現場の意見を聴取しつつ改善行っています。</p> <p>また、技術面での利用者個別対応について、現場と十分な意見交換が出来たとは言えず、次年度における課題です。</p>

平成30年度入居支援課事業報告

報告事業所	生活介護 I & 施設入所支援みずき		データ H30 年度分/特記事項 直近記載																																																								
人事	採用者	13名	生活支援員9名(常勤4名、非常勤3名、間接2名) 看護師2名(常勤2名)、事務員1名(常勤)、ST1名(非常勤)																																																								
	退職者	14名	生活支援員8名(常勤4名、非常勤2名、間接1名、夜勤専門1名) 看護4名(常勤2名、非常勤2名)、事務員1名(常勤)、ST1名(非常勤)																																																								
労働安全衛生	異動等	4名	育休明け1名、復職1名、ポンテへ異動1名、地域Co配置1名、																																																								
	職員状況	(4/1現在)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>女性介護</th> <th>男性介護</th> <th>看護</th> <th>医師</th> <th>セラピスト</th> <th>栄養</th> <th>事務</th> <th>地域</th> <th>サピ管</th> <th>管理職</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤</td> <td>15.9</td> <td>15.0</td> <td>5.0</td> <td>0.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>有期契約</td> <td>5.3</td> <td>1.8</td> <td>0.0</td> <td>0.1</td> <td>0.0</td> <td>2.5</td> <td>0.9</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21.2</td> <td>16.8</td> <td>5.0</td> <td>0.1</td> <td>2.0</td> <td>6.5</td> <td>3.9</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											女性介護	男性介護	看護	医師	セラピスト	栄養	事務	地域	サピ管	管理職		常勤	15.9	15.0	5.0	0.0	2.0	4.0	3.0	2.0	1.0	4.0		有期契約	5.3	1.8	0.0	0.1	0.0	2.5	0.9	0.0	0.0	0.0		合計	21.2	16.8	5.0	0.1	2.0	6.5	3.9	2.0	1.0	4.0
	女性介護	男性介護	看護	医師	セラピスト	栄養	事務	地域	サピ管	管理職																																																	
常勤	15.9	15.0	5.0	0.0	2.0	4.0	3.0	2.0	1.0	4.0																																																	
有期契約	5.3	1.8	0.0	0.1	0.0	2.5	0.9	0.0	0.0	0.0																																																	
合計	21.2	16.8	5.0	0.1	2.0	6.5	3.9	2.0	1.0	4.0																																																	
運営	月間稼働延日数	11680日	H30年度 月稼働日	365日	利用者現員	32名	利用定員	32	未入所	106																																																	
	利用率	97.8%	外泊数男/女	0	18	入院数男/女	54	74	完全不在日合計	252日																																																	
サービス評価	第三者委員活動	相談活動:3名の委員、毎月1回 4, 7, 10, 1月:第三者調査委員会 苦情 1件 相談傾聴 49件																																																									
	みずき苦情相談受付担当	苦情 3件 相談傾聴 23件																																																									
事故ヒヤリハット	重大事故 件数	1件	大区分	怪我等	1																																																						
	事故ヒヤリハット 件数	113件	中区分	骨折																																																							
主な内容			大区分	怪我等	35	服薬関係	9	医療行為	6	対人関係	63																																																
			中区分	出血	9	誤薬	3	経管関係	2	利用者同士	1																																																
				表皮剥離	2	忘れ	2	点滴関係		利用者と職員	2																																																
				内出血	3	落下	3	バルン関係	3	情報管理	2																																																
				打撲	14	吐き出し	1	処置関係		所有物管理	25																																																
				火傷		セットミス		未測定		機器操作	27																																																
				誤嚥		その他		その他		その他	6																																																
				異食	3	その他(所在不明含む)																																																					
				その他	4																																																						
				(重大事故) ・5/3、S氏、左上肢に腫れを確認、多摩総合医療センター緊急受診。左上腕近位亀裂骨折が判明。検証するも原因不明。都・実施機関報告 (事故ヒヤリ) 報告件数113件(昨年度106件)																																																							

平成30年度短期入所 月事業報告

報告事業所	障害福祉サービス(短期入所)みずき		データ 年度短/月分/特記事項 直近記載																																																																					
短期入所	月間稼働延日数	730日	平成30年度 月稼働日	365日	利用者数	126名	居室数(併設型)	2床																																																																
	利用率	99.5%	利用合計日数	726日	居室宿泊日数	558泊																																																																		
	居室利用率	76.4%	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">(内訳)</th> <th colspan="6">(障害区分別)</th> <th>(人数)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>合計</th> <th>新規</th> <th>生介II</th> <th>外部</th> <th>区分6</th> <th>区分5</th> <th>区分4</th> <th>区分3</th> <th>区分2</th> <th>区分1</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>86</td> <td>3</td> <td>24</td> <td>59</td> <td>44</td> <td>24</td> <td>13</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>49</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>45</td> <td>29</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>135</td> <td>6</td> <td>25</td> <td>104</td> <td>73</td> <td>29</td> <td>21</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										(内訳)					(障害区分別)						(人数)		合計	新規	生介II	外部	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1		男性	86	3	24	59	44	24	13	5	0	0		女性	49	3	1	45	29	5	8	0	7	0		合計	135	6	25	104	73	29	21	5	7	0	
(内訳)					(障害区分別)						(人数)																																																													
	合計	新規	生介II	外部	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1																																																														
男性	86	3	24	59	44	24	13	5	0	0																																																														
女性	49	3	1	45	29	5	8	0	7	0																																																														
合計	135	6	25	104	73	29	21	5	7	0																																																														
	利用者状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">(障害区分別延べ日数)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>合計</th> <th>区分6</th> <th>区分5</th> <th>区分4</th> <th>区分3</th> <th>区分2</th> <th>区分1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>498</td> <td>253</td> <td>162</td> <td>59</td> <td>24</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>228</td> <td>149</td> <td>14</td> <td>37</td> <td>0</td> <td>28</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>726</td> <td>402</td> <td>176</td> <td>96</td> <td>24</td> <td>28</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>										(障害区分別延べ日数)									合計	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	男性	498	253	162	59	24	0	0	女性	228	149	14	37	0	28	0	合計	726	402	176	96	24	28	0																					
(障害区分別延べ日数)																																																																								
	合計	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1																																																																	
男性	498	253	162	59	24	0	0																																																																	
女性	228	149	14	37	0	28	0																																																																	
合計	726	402	176	96	24	28	0																																																																	
	※利用率	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>区分6</th> <th>区分5</th> <th>区分4</th> <th>区分3</th> <th>区分2</th> <th>区分1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>498</td> <td>253</td> <td>162</td> <td>59</td> <td>24</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>228</td> <td>149</td> <td>14</td> <td>37</td> <td>0</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>726</td> <td>402</td> <td>176</td> <td>96</td> <td>24</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>										区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	男性	498	253	162	59	24	0	女性	228	149	14	37	0	28	合計	726	402	176	96	24	28																																	
区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1																																																																		
男性	498	253	162	59	24	0																																																																		
女性	228	149	14	37	0	28																																																																		
合計	726	402	176	96	24	28																																																																		
	H28年度:76.2%																																																																							
	H29年度:95.6%																																																																							

平成30年度通期事業報告

作成 2019/5/7

報告事業所		障害者支援施設みずき 生活介護Ⅱ		データ 年度通期4月分/特記事項 直近記載																																																		
人事	採用者	5名		生活支援員1名(正規) 4名(有期)																																																		
	退職者	4名		生活支援員4名(有期)																																																		
	異動等	1名		異動:正規→有期:2名																																																		
	職員状況(3/31時点)	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>生活支援</th> <th>看護</th> <th>夜勤ア</th> <th>サピ管</th> <th>運転</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <td>常勤</td> <td>12.0</td> <td>1.0</td> <td>0.0</td> <td>1.0</td> <td>0.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有期契約</td> <td>8.1</td> <td>1.6</td> <td>0.7</td> <td>0.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20.1</td> <td>2.6</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>											生活支援	看護	夜勤ア	サピ管	運転						常勤	12.0	1.0	0.0	1.0	0.0						有期契約	8.1	1.6	0.7	0.0	4.0						合計	20.1	2.6	0.7	1.0	4.0				
	生活支援	看護	夜勤ア	サピ管	運転																																																	
常勤	12.0	1.0	0.0	1.0	0.0																																																	
有期契約	8.1	1.6	0.7	0.0	4.0																																																	
合計	20.1	2.6	0.7	1.0	4.0																																																	
労働安全衛生	開催日	12回																																																				
運営	《生活介護》 年度稼働延日数 5120日	平成30年 稼働日 週5日 256日		利用登録者 33名		定員 20名																																																
		延利用者数 4565名		一日平均 17.8名		利用率(定員) 89.2%																																																
		平成30年 稼働日 週6日 308日		延利用者数 名		一日平均 14.8名		利用率(定員) 74.1%																																														
		前年度実績 29稼働日 257日		延利用者数 4470名		一日平均 17.4名		利用率 87.0%																																														
	《日中一時支援》 月間稼働延日数 365日	平成30 稼働日 365日		利用登録者 名		定員 1名																																																
		延利用者数 399名		一日平均 1.093名		利用率(定員) 109.3%																																																
		市別利用状況		府中 三鷹 調布																																																		
		利用者数 236 111 52																																																				
	《委託型短期入所》 月間稼働延日数 1460日	平成30 月稼働日 365日		利用登録者 名		定員 4名																																																
		延利用者数 1090名		一日平均 2.99名		利用率(定員) 74.7%																																																
市別利用状況		三鷹 調布 府中 狛江																																																				
利用者数 371 349 370 0																																																						
利用者関係	<p>①活動状況 日中活動:利用者懇談会 創作 レクリエーション 射的 陶芸 音楽療法 ピアノ講習会 すごく 魚釣り 卓上ゲーム ボウリング スヌーズレン 地域活動 美容講習会 ポッチャ カラオケ 音楽会 お菓子作り 散策 輪投げ 映画鑑賞 夏祭り 行事:1日外出(湘南・昭和記念公園)</p> <p>②利用者特記 ・利用開始 2名 利用終了 2名 ・府中市:Y氏...4月より利用開始。 ・調布市:N氏...4月より利用開始。 ・三田市:M氏...5月転居の為利用調整。 ・府中市:I氏...5月自宅で急変し入院。胃ろう造設し、11月より利用再開。 ・府中市:Y姉妹...姉妹共に8月検査入院。 ・三鷹市:H氏...グループホームに入居。 ・調布市:N氏...グループホームに入居。 ・府中市:O氏...施設入所の為利用終了。 ・三鷹市:Y氏...胃瘻交換、肺炎の為入院。 ・府中市:M氏...逆流性食道炎の為入院。 ・三鷹市:T氏...2月5日入院先の病院で逝去。 ・府中市:N氏...けやきの森学園卒業生、次年度利用開始(週2回)の為の移行支援会議実施。</p>																																																					
	サードサービス評価	第三者委員活動 苦情相談受付担当	毎月実施 相談等 15件 苦情 0件 相談傾聴 0 日常会話 0																																																			
事故ヒヤリハット	重大事故 件数 0件	大区分 中区分																																																				
	事故ヒヤリハット 件数 95件	大区分 怪我等 19 服薬関係 2 医療行為 1 対人関係 63																																																				
	中区分	出血 1	誤薬		経管関係 1		利用者同士																																															
		表皮剥離 3	忘れ		点滴関係		利用者と職員 5																																															
		内出血	落下		バルン関係		情報管理 4																																															
		打撲 7	吐き出し		処置関係		所有物管理 38																																															
		火傷 1	セットミス		未測定		機器操作																																															
		誤嚥 1	その他 1		その他		その他 16																																															
		異食 1					その他(所在不明含む) 10																																															
		その他 5																																																				
総括	<p>・昨年度とほぼ同件数で区分も同じような傾向であった。忘れ物等の所有物管理の事故ヒヤリハットが断トツに多く、昨年度から改善が見られなかった。 ・提出された報告を課内のリスク係で検討し、再発防止策を現場にフィードバックする事は継続できている。重大事故は1件もなく1年間を終えることが出来た。 ・ヒヤリハットの提出を増やす試みとしてケアステの入り口付近にホワイトボードを設置し、ヒヤリハット事例集の掲示や当月の事故・ヒヤリの件数を書き出し意識づけを図った。</p>																																																					



平成30年度 入退所状況集計

障害者支援施設みずき（生介Ⅰ・施入支）

計算式入力済 ※入院外泊日数は完全不在日のみカウント

月	日数	繰越 在籍者数	入居	入居内訳				退居	退居内訳				月末 在籍者数	在籍者 実人員	在籍者 延人員	入院		外泊		平均 入居率
				在宅	医療 機関	他施 設等	そ の 他		在宅	死 亡	長 期 療 養	そ の 他				実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
4月	30	男	16										16	16	480	0	0	0	0	97.3%
	30	女	15	1		1						16	16	456	3	23	1	1		
	30	計	31	1	0	1	0	0	0	0	0	0	32	32	934	3	23	1	1	
5月	31	男	16									16	16	496	0	0	0	0	99.7%	
	31	女	16									16	16	493	1	1	1	2		
	31	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	989	1	1	1		2
6月	30	男	16									16	16	480	0	0	0	0	100.0%	
	30	女	16									16	16	480	0	0	0	0		
	30	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	960	0	0	0		0
7月	31	男	16					1				15	16	496	0	0	0	0	99.8%	
	31	女	16									16	16	495	0	0	1	1		
	31	計	32	0	0	0	0	1	0	0	0	1	31	32	990	0	0	1		1
8月	31	男	15									15	15	465	0	0	0	0	96.6%	
	31	女	16									16	16	493	1	3	0	0		
	31	計	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31	958	1	3	0		0
9月	30	男	15									15	16	480	0	0	0	0	95.7%	
	30	女	16									16	16	449	1	5	1	6		
	30	計	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31	919	1	5	1		6
10月	31	男	15									15	15	465	0	0	0	0	94.9%	
	31	女	16									16	16	476	2	20	0	0		
	31	計	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31	941	2	20	0		0
11月	30	男	15	1	1							16	16	480	0	0	0	0	98.8%	
	30	女	16									16	16	433	0	0	1	1		
	30	計	31	1	1	0	0	0	0	0	0	0	32	32	948	0	0	1		1
12月	31	男	16									16	16	496	0	0	0	0	99.6%	
	31	女	16									16	16	492	1	1	1	3		
	31	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	988	1	1	1		3
1月	31	男	16									16	16	472	1	24	0	0	96.9%	
	31	女	16									16	16	489	1	3	1	4		
	31	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	961	2	27	1		4
2月	28	男	16									16	16	429	1	19	0	0	97.3%	
	28	女	16									16	16	424	1	5	0	0		
	28	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	872	2	24	0		0
3月	31	男	16									16	16	485	1	11	0	0	97.6%	
	31	女	16									16	16	483	1	13	0	0		
	31	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	968	2	24	0		0
合計		男	-	1	1	0	0	1	0	0	0	1	-	190	5,724	3	54	0	0	97.8%
		女	-	1	0	0	1	0	0	0	0	-	192	5,663	12	74	7	18		
		計	-	2	1	0	1	0	1	0	0	1	-	382	11,387	15	128	7	18	

平成30年度 通所支援課サービス利用状況

1 生活介護Ⅱ事業

	1日当たり定員				稼働日		延利用者数				1日平均利用者数				利用率			
	府中市	調布市	三鷹市	合計			府中市	調布市	三鷹市	合計	府中市	調布市	三鷹市	平均人数	府中市	調布市	三鷹市	合計
4月	140	109	141	390	25	男	66	42	89	197	2.6	1.7	3.6	2.6	1.9%	1.5%	2.5%	2.0%
						女	74	67	52	193	3.0	2.7	2.1	2.6	2.1%	2.5%	1.5%	2.0%
						計	140	109	141	390	2.8	2.2	2.8	2.6	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%
5月	128	110	149	387	27	男	61	44	95	200	2.3	1.6	3.5	2.5	1.8%	1.5%	2.4%	1.9%
						女	67	66	54	187	2.5	2.4	2.0	2.3	1.9%	2.2%	1.3%	1.8%
						計	128	110	149	387	2.4	2.0	2.8	2.4	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%
6月	138	150	107	395	26	男	66	40	99	205	2.5	1.5	3.8	2.6	1.8%	1.0%	3.6%	2.1%
						女	72	67	51	190	2.8	2.6	2.0	2.4	2.0%	1.7%	1.8%	1.9%
						計	138	107	150	395	2.7	2.1	2.9	2.5	3.8%	2.7%	5.4%	4.0%
7月	142	139	109	390	26	男	65	43	83	191	2.5	1.7	3.2	2.4	1.8%	1.2%	2.9%	2.0%
						女	77	66	56	199	3.0	2.5	2.2	2.6	2.1%	1.8%	2.0%	2.0%
						計	142	109	139	390	2.7	2.1	2.7	2.5	3.8%	3.0%	4.9%	3.9%
8月	136	151	109	396	27	男	76	48	98	222	2.8	1.8	3.6	2.7	2.1%	1.2%	3.3%	2.2%
						女	60	61	53	174	2.2	2.3	2.0	2.1	1.6%	1.5%	1.8%	1.6%
						計	136	109	151	396	2.5	2.0	2.8	2.4	3.7%	2.7%	5.1%	3.8%
9月	123	153	108	384	25	男	57	44	103	204	2.3	1.8	4.1	2.7	1.9%	1.2%	3.8%	2.3%
						女	66	64	50	180	2.6	2.6	2.0	2.4	2.1%	1.7%	1.9%	1.9%
						計	123	108	153	384	2.5	2.2	3.1	2.6	4.0%	2.8%	5.7%	4.2%
10月	118	167	111	396	27	男	70	44	111	225	2.6	1.6	4.1	2.8	2.2%	1.0%	3.7%	2.3%
						女	48	67	56	171	1.8	2.5	2.1	2.1	1.5%	1.5%	1.9%	1.6%
						計	118	111	167	396	2.2	2.1	3.1	2.4	3.7%	2.5%	5.6%	3.9%
11月	134	145	108	387	26	男	54	43	91	188	2.1	1.7	3.5	2.4	1.5%	1.1%	3.2%	2.0%
						女	80	65	54	199	3.1	2.5	2.1	2.6	2.3%	1.7%	1.9%	2.0%
						計	134	108	145	387	2.6	2.1	2.8	2.5	3.8%	2.9%	5.2%	4.0%
12月	123	129	108	360	25	男	51	43	80	174	2.0	1.7	3.2	2.3	1.7%	1.3%	3.0%	2.0%
						女	72	65	49	186	2.9	2.6	2.0	2.5	2.3%	2.0%	1.8%	2.1%
						計	123	108	129	360	2.5	2.2	2.6	2.4	4.0%	3.3%	4.8%	4.0%
1月	134	136	99	369	24	男	51	40	85	176	2.1	1.7	3.5	2.4	1.6%	1.2%	3.6%	2.1%
						女	83	59	51	193	3.5	2.5	2.1	2.7	2.6%	1.8%	2.1%	2.2%
						計	134	99	136	369	2.8	2.1	2.8	2.6	4.2%	3.0%	5.7%	4.3%
2月	126	118	93	337	25	男	53	45	73	171	2.1	1.8	2.9	2.3	1.7%	1.5%	3.1%	2.1%
						女	73	48	45	166	2.9	1.9	1.8	2.2	2.3%	1.6%	1.9%	2.0%
						計	126	93	118	337	2.5	1.9	2.4	2.2	4.0%	3.2%	5.1%	4.1%
3月	131	134	109	374	26	男	54	46	79	179	2.1	1.8	3.0	2.3	1.6%	1.3%	2.8%	1.9%
						女	77	63	55	195	3.0	2.4	2.1	2.5	2.3%	1.8%	1.9%	2.0%
						計	131	109	134	374	2.5	2.1	2.6	2.4	3.8%	3.1%	4.7%	3.9%
合計	1573	1641	1351	4565	309	男	724	522	1086	2332	28.1	20.3	42.1	90.5	2%	1%	3%	2%
						女	849	758	626	2233	33.1	29.4	24.3	86.9	2%	2%	2%	2%
						計	1573	1280	1712	4565	30.6	24.9	33.2	88.7	4%	3%	5%	4%

平成30年度 通所支援課サービス利用状況

2 日中一時支援事業

	1日当たり定員				稼働日	延利用者数				1日平均利用者数				利用率				
	府中市	調布市	三鷹市	合計		府中市	調布市	三鷹市	合計	府中市	調布市	三鷹市	平均人数	府中市	調布市	三鷹市	合計	
4月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	6	9	1	16	0.2	0.3	0.0	0.2	60.6%	90.9%	10.1%	53.9%
						女	17	3	3	23	0.6	0.1	0.1	0.3	171.7%	30.3%	30.3%	77.4%
						計	23	12	4	39	0.4	0.2	0.1	0.2	232.3%	121.2%	40.4%	131.3%
5月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	7	8	1	16	0.2	0.3	0.0	0.2	68.4%	78.2%	9.8%	52.1%
						女	14	4	3	21	0.5	0.1	0.1	0.2	136.9%	39.1%	29.3%	68.4%
						計	21	12	4	37	0.3	0.2	0.1	0.2	205.3%	117.3%	39.1%	120.6%
6月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	9	2	0	11	0.3	0.1	0.0	0.1	90.9%	20.2%	0.0%	37.0%
						女	14	3	3	20	0.5	0.1	0.1	0.2	141.4%	30.3%	30.3%	67.3%
						計	23	5	3	31	0.4	0.1	0.1	0.2	232.3%	50.5%	30.3%	104.4%
7月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	7	7	0	14	0.2	0.2	0.0	0.2	68.4%	68.4%	0.0%	45.6%
						女	18	6	4	28	0.6	0.2	0.1	0.3	176.0%	58.7%	39.1%	91.2%
						計	25	13	4	42	0.4	0.2	0.1	0.2	244.4%	127.1%	39.1%	136.9%
8月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	10	10	0	20	0.3	0.3	0.0	0.2	97.8%	97.8%	0.0%	65.2%
						女	9	2	5	16	0.3	0.1	0.2	0.2	88.0%	19.6%	48.9%	52.1%
						計	19	12	5	36	0.3	0.2	0.1	0.2	185.7%	117.3%	48.9%	117.3%
9月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	7	5	0	12	0.2	0.2	0.0	0.1	70.7%	50.5%	0.0%	40.4%
						女	8	4	4	16	0.3	0.1	0.1	0.2	80.8%	40.4%	40.4%	53.9%
						計	15	9	4	28	0.3	0.2	0.1	0.2	151.5%	90.9%	40.4%	94.3%
10月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	8	6	1	15	0.3	0.2	0.0	0.2	78.2%	58.7%	9.8%	48.9%
						女	8	3	4	15	0.3	0.1	0.1	0.2	78.2%	29.3%	39.1%	48.9%
						計	16	9	5	30	0.3	0.1	0.1	0.2	156.4%	88.0%	48.9%	97.8%
11月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	10	5	1	16	0.3	0.2	0.0	0.2	101.0%	50.5%	10.1%	53.9%
						女	7	2	2	11	0.2	0.1	0.1	0.1	70.7%	20.2%	20.2%	37.0%
						計	17	7	3	27	0.3	0.1	0.1	0.2	171.7%	70.7%	30.3%	90.9%
12月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	8	5	0	13	0.3	0.2	0.0	0.1	78.2%	48.9%	0.0%	42.4%
						女	9	1	5	15	0.3	0.0	0.2	0.2	88.0%	9.8%	48.9%	48.9%
						計	17	6	5	28	0.3	0.1	0.1	0.2	166.2%	58.7%	48.9%	91.2%
1月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	7	3	0	10	0.2	0.1	0.0	0.1	68.4%	29.3%	0.0%	32.6%
						女	10	3	6	19	0.3	0.1	0.2	0.2	97.8%	29.3%	58.7%	61.9%
						計	17	6	6	29	0.3	0.1	0.1	0.2	166.2%	58.7%	58.7%	94.5%
2月	0.3	0.3	0.3	1.0	28	男	6	6	3	15	0.2	0.2	0.1	0.2	64.9%	64.9%	32.5%	54.1%
						女	12	2	0	14	0.4	0.1	0.0	0.2	129.9%	21.6%	0.0%	50.5%
						計	18	8	3	29	0.3	0.1	0.1	0.2	194.8%	86.6%	32.5%	104.6%
3月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	10	5	1	16	0.3	0.2	0.0	0.2	97.8%	48.9%	9.8%	52.1%
						女	15	7	5	27	0.5	0.2	0.2	0.3	146.6%	68.4%	48.9%	88.0%
						計	25	12	6	43	0.4	0.2	0.1	0.2	244.4%	117.3%	58.7%	140.1%
合計	4.0	4.0	4.0	11.9	365	男				0	3.1	2.3	0.3	5.7	79%	59%	7%	48%
						女				0	4.6	1.3	1.4	7.4	117%	33%	36%	62%
						計	236	111	52	399	3.9	1.8	0.9	6.6	196%	92%	43%	110%

平成30年度 通所支援課サービス利用状況

3 市委託型ショートステイ事業

	1日当たり定員					稼働日	延利用者数					1日平均利用者数					利用率					
	調布市	三鷹市	府中市	狛江市	合計		調布市	三鷹市	府中市	狛江市	合計	調布市	三鷹市	府中市	狛江市	平均人数	調布市	三鷹市	府中市	狛江市	合計	
4月	1	1	1	1	4	30	男	20	12	16	0	48	0.7	0.4	0.5	0.0	0.4	66.7%	40.0%	53.3%	0.0%	40.0%
							女	10	18	18	0	46	0.3	0.6	0.6	0.0	0.4	33.3%	60.0%	60.0%	0.0%	38.3%
							計	30	30	34	0	94	0.5	0.5	0.6	0.0	0.4	100.0%	100.0%	113.3%	0.0%	78.3%
5月	1	1	1	1	4	31	男	20	12	17	0	49	0.6	0.4	0.5	0.0	0.4	64.5%	38.7%	54.8%	0.0%	39.5%
							女	11	17	16	0	44	0.4	0.5	0.5	0.0	0.4	35.5%	54.8%	51.6%	0.0%	35.5%
							計	31	29	33	0	93	0.5	0.5	0.5	0.0	0.4	100.0%	93.5%	106.5%	0.0%	75.0%
6月	1	1	1	1	4	30	男	4	11	21	0	36	0.1	0.4	0.7	0.0	0.3	13.3%	36.7%	70.0%	0.0%	30.0%
							女	12	13	6	0	31	0.4	0.4	0.2	0.0	0.3	40.0%	43.3%	20.0%	0.0%	25.8%
							計	16	24	27	0	67	0.3	0.4	0.5	0.0	0.3	53.3%	80.0%	90.0%	0.0%	55.8%
7月	1	1	1	1	4	31	男	22	8	27	0	57	0.7	0.3	0.9	0.0	0.5	71.0%	25.8%	87.1%	0.0%	46.0%
							女	11	26	9	0	46	0.4	0.8	0.3	0.0	0.4	35.5%	83.9%	29.0%	0.0%	37.1%
							計	33	34	36	0	103	0.5	0.5	0.6	0.0	0.4	106.5%	109.7%	116.1%	0.0%	83.1%
8月	1	1	1	1	4	31	男	22	6	20	0	48	0.7	0.2	0.6	0.0	0.4	71.0%	19.4%	64.5%	0.0%	38.7%
							女	5	18	9	0	32	0.2	0.6	0.3	0.0	0.3	16.1%	58.1%	29.0%	0.0%	25.8%
							計	27	24	29	0	80	0.4	0.4	0.5	0.0	0.3	87.1%	77.4%	93.5%	0.0%	64.5%
9月	1	1	1	1	4	30	男	26	9	28	0	63	0.9	0.3	0.9	0.0	0.5	86.7%	30.0%	93.3%	0.0%	52.5%
							女	10	24	3	0	37	0.3	0.8	0.1	0.0	0.3	33.3%	80.0%	10.0%	0.0%	30.8%
							計	36	33	31	0	100	0.6	0.6	0.5	0.0	0.4	120.0%	110.0%	103.3%	0.0%	83.3%
10月	1	1	1	1	4	31	男	28	7	31	0	66	0.9	0.2	1.0	0.0	0.5	90.3%	22.6%	100.0%	0.0%	53.2%
							女	7	26	4	0	37	0.2	0.8	0.1	0.0	0.3	22.6%	83.9%	12.9%	0.0%	29.8%
							計	35	33	35	0	103	0.6	0.5	0.6	0.0	0.4	112.9%	106.5%	112.9%	0.0%	83.1%
11月	1	1	1	1	4	30	男	18	9	25	0	52	0.6	0.3	0.8	0.0	0.4	60.0%	30.0%	83.3%	0.0%	43.3%
							女	11	21	0	0	32	0.4	0.7	0.0	0.0	0.3	36.7%	70.0%	0.0%	0.0%	26.7%
							計	29	30	25	0	84	0.5	0.5	0.4	0.0	0.4	96.7%	100.0%	83.3%	0.0%	70.0%
12月	1	1	1	1	4	31	男	21	12	21	0	54	0.7	0.4	0.7	0.0	0.4	67.7%	38.7%	67.7%	0.0%	43.5%
							女	7	22	8	0	37	0.2	0.7	0.3	0.0	0.3	22.6%	71.0%	25.8%	0.0%	29.8%
							計	28	34	29	0	91	0.5	0.5	0.5	0.0	0.4	90.3%	109.7%	93.5%	0.0%	73.4%
1月	1	1	1	1	4	31	男	19	11	24	0	54	0.6	0.4	0.8	0.0	0.4	61.3%	35.5%	77.4%	0.0%	43.5%
							女	11	22	4	0	37	0.4	0.7	0.1	0.0	0.3	35.5%	71.0%	12.9%	0.0%	29.8%
							計	30	33	28	0	91	0.5	0.5	0.5	0.0	0.4	96.8%	106.5%	90.3%	0.0%	73.4%
2月	1	1	1	1	4	28	男	22	8	24	0	54	0.8	0.3	0.9	0.0	0.5	78.6%	28.6%	85.7%	0.0%	48.2%
							女	3	20	3	0	26	0.1	0.7	0.1	0.0	0.2	10.7%	71.4%	10.7%	0.0%	23.2%
							計	25	28	27	0	80	0.4	0.5	0.5	0.0	0.4	89.3%	100.0%	96.4%	0.0%	71.4%
3月	1	1	1	1	4	31	男	23	12	24	0	59	0.7	0.4	0.8	0.0	0.5	74.2%	38.7%	77.4%	0.0%	47.6%
							女	6	27	12	0	45	0.2	0.9	0.4	0.0	0.4	19.4%	87.1%	38.7%	0.0%	36.3%
							計	29	39	36	0	104	0.5	0.6	0.6	0.0	0.4	93.5%	125.8%	116.1%	0.0%	83.9%
合計	12	12	12	12	48	365	男	245	117	278	0	640	8.1	3.8	9.1	0.0	21.0	67.1%	32.0%	76.2%	0.0%	43.8%
							女	104	254	92	0	450	3.4	8.3	3.0	0.0	14.8	28.4%	69.5%	25.1%	0.0%	30.8%
							計	349	371	370	0	1090	5.7	6.1	6.1	0.0	17.9	95.5%	101.6%	101.3%	0.0%	74.6%

平成 30年度 みずき日中活動実績一覧表

月分	軽体操	カラオケ	ポッチャ	レクリ エーション	リラクゼー ション	散策	Gスペース	美容講習 会	音楽療法 I	音楽療法 II	音レク
H29.4月	77	30	11	12	11	7		6	12	6	15
5月	79	18	23	13	20	15	21	7	13		
6月	63	19	15	14	18	8	17	6	18	13	17
7月	74	41	22	21	15		23	4	19	6	17
8月	67	50	9	35	30		30	4	22	7	14
9月	71	15	17	7	17	7	4	4	13	8	16
10月	66	26	18	18	22	11	5	6	7	6	17
11月	72	29	11	5	23	15	7	7	17	7	18
12月	73	37	15	31	22		32	2	14	5	18
H30.1月	66	50	15	25	27		15	4	17		11
2月	56	24	18	13	31		24	5	17	5	16
3月	83	49	19	20	28		32	4	20	16	8
合計	847	388	193	214	264	63	210	59	189	79	167

月分	映画上映 会	ボランティ ア朗読会	グルーブ リハビリ	ピアノ セラリング	スヌーズ レン	陶芸	嚙下体操					合計
H30.4月	17	19	49	5	26	25						328
5月		15	53	3	27	11						318
6月	19	16	50	6	22	17						338
7月	18	18	62	7	35	21	25					428
8月	14	16	37	5	28	25	25					418
9月	21	14	43	5	38	18	36					354
10月		10	28	6	28	22	30					326
11月	21	19	38	6	28	19	36					378
12月	9	16	49	2	31	11	22					389
H31.1月	18	19	50	4	13	14	20					368
2月	17	11	40	2	21	17	38					355
3月	21	19	51	4	26	16	33					449
合計	175	192	550	55	323	216	265	0	0	0	0	4449

※延参加者数



H30年度 生活介護Ⅱ活動状況①

活動内容	近隣散策・地域活動		陶芸教室		健康活動		創作活動		園芸活動		お菓子作り		感覚刺激		懇談会		アロママッサージ		合計				
	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	計	
4月	0	0	0	8	5	12	42	40	47	9	5	12	0	0	0	0	0	0	0	120	103	127	350
5月	3	0	4	3	1	7	19	18	23	28	29	40	0	0	0	0	0	0	0	114	97	120	331
6月	0	0	0	6	4	8	21	15	27	28	23	41	0	0	0	0	0	0	0	124	99	139	362
7月	0	0	1	8	4	10	34	41	38	33	23	35	5	4	5	0	0	0	0	149	123	141	413
8月	0	1	2	7	5	13	16	15	13	36	35	46	0	0	0	0	0	0	3	124	100	137	361
9月	4	2	2	6	2	10	17	13	18	26	28	46	0	0	0	0	0	0	0	118	102	147	367
10月	5	4	4	7	2	13	21	18	25	30	22	38	0	0	0	0	0	0	0	101	94	138	333
11月	13	14	16	6	3	10	48	29	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118	94	126	338
12月	3	2	4	4	2	5	27	25	15	35	31	38	0	0	0	0	0	0	0	114	97	113	324
1月	1	4	2	5	0	9	50	36	58	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	119	81	117	317
2月	2	2	2	3	4	10	34	27	33	19	10	16	0	0	0	0	0	0	0	117	84	109	310
3月	6	3	2	4	4	8	31	23	32	21	23	29	0	0	0	0	0	0	133	111	130	374	
	37	32	39	67	36	115	360	300	384	269	232	344	5	4	4	5	36	24	29	656	532	596	1451
																				19	19	29	2
																				6	6	3	3
																				1185	1544	1854	4180

H30年度 生活介護Ⅱ行事活動状況②

活動内容	防災訓練		音楽療法		みずき祭り		グループ外出		美容講習		ピアカン		合計						
	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	計			
4月	0	0	0	4	0	2	0	0	0	2	0	1	0	1	0	6	1	3	10
5月	0	0	0	0	0	0	0	4	5	11	2	1	0	0	0	6	6	11	23
6月	0	0	0	7	1	5	0	0	0	3	1	0	0	1	0	10	3	5	18
7月	0	0	0	3	1	2	0	0	0	2	1	0	0	1	1	5	3	3	11
8月	0	0	0	3	1	3	9	7	11	0	0	0	0	1	1	15	10	15	40
9月	0	0	0	4	1	3	0	0	0	2	0	0	0	1	1	6	2	4	12
10月	0	0	0	2	1	3	5	6	9	0	0	0	0	1	1	9	9	13	31
11月	0	0	0	3	1	3	0	0	2	1	1	1	3	2	3	8	4	7	19
12月	0	0	0	2	1	2	0	0	0	2	0	1	0	1	1	4	2	4	10
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	7	9	9	25
2月	0	0	0	3	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1	4	1	3	8
3月	0	0	0	10	2	4	0	0	0	1	1	0	0	1	1	11	4	5	20
	0	0	0	41	9	29	14	13	20	19	23	9	3	3	11	91	54	82	227
																1626	1239	1544	4407

①+②合計		
府	調	三
126	104	130
120	103	131
134	102	144
154	126	144
139	110	152
124	104	151
110	103	151
126	98	133
118	99	117
126	90	126
121	85	112
144	115	135
1542	1239	1626
		4407

## 平成30年度権利擁護委員会報告

### <相談対応（件数）>

受付／対象	入所ご利用者	通所ご利用者	短期入所ご利用者	ご家族
みずき職員	22	0	0	0
第三者委員	51	14	0	0

### <苦情対応>

#### 1、みずき職員受付（入所ご利用者：3件 通所ご利用者：0件）

受付日	苦情内容/対応状況	対応状況
4月2日	①職員の言い方がきつい。 ②他利用者がいる前で体型のことを職員に言われた。	解決
	①②事実確認の上、当該職員の上司（主任）より当該職員へ注意を行う。	
12月12日	①対応を受けた職員より金銭を要求された。 ②同職員から「バカヤロー」と言われた。	解決
	①冗談のつもりで言ったが、冗談として受け止められなかった。 ②「バカヤロー」とは言っていないが、説教をするような言い方だった。 上記2点を当該職員に確認し、当該利用者に謝罪。	
1月7日	①トイレ対応を依頼したが、その職員は対応してくれなかった。 ②2名の職員が他利用者に「おばあちゃん」「クソババア」と呼び不愉快。	解決
	①他の職員の分担であったため、その職員に依頼するよう伝えた。 ②当該利用者は言われてない、とのことだったが、名前の拳がった2名の職員に確認。うち1名は会話の流れで、もう1名は会話等関係なく「クソババア」と言ってしまったことはあるとのこと。後者については注意する。	

#### 2、第三者委員受付（入所ご利用者：0件 通所のご利用者：0件）

### <特記事項>

・入居利用者（女性）について、臀部掻き壊しを防ぐことが困難であり、ご家族、実施機関へ状況報告の上、H30年8月4日からH31年1月28日までの期間でロンパースを着用していただく。11月の東京都の現地検査にて、拘束対応に関する日常記録の不備について指導を受けた。

・H30年12月より入居支援課短期入所利用者（男性）について、ご本人の疾患や他施設利用中に敷地外に単独で出られ、所在不明になった経緯や、夜間の保安体制、ご家族の希望から、初回利用時より夜間就床後から翌起床時まで、ベッド付近にてセンサーマットを敷いて対応している。

・入居利用者（女性）に対する男性職員による不適切対応について、8/24（金）東京都福祉保健局障害者施策推進部施設サービス支援課による「障害者支援施設等への現地確認による運営指導」の際に、実施機関への通報指示を受け、実施機関に通報し後日聴き取り調査及び指導を受ける。当該利用者については、前回の虐待事件もあるため、改めて本人への対応について、数回に分けて生活支援員と話し合いを行った。



平成30年度 実習・研修等実施状況

	期間／日にち	内容	実施先	人数
実習	5/14～27, 6/2～8	東洋大学	入居支援課	2
	6/11～23	大原学園 立川校	入居支援課	2
	6/25～7/7	大原学園 立川校	入居支援課	2
	8/7～27	文京学院大学	入居支援課	2
	2/2～10	世田谷福祉専門学校	入居支援課	2
	2/12～23	駒沢女子短期大学	入居支援課	2
	3/11～24	日本児童教育専門学校	入居支援課	2
	8/20～24	青山学院大学	通所支援課	1
	8/20～24	武蔵野大学	通所支援課	1
	9/10～14	武蔵野大学	通所支援課	1
	10/1～5	東京慈恵医科大学	通所支援課	2
	10/15～19	桐朋学園大学	通所支援課	2
	期間／日にち	内容	主催	参加者／対象者
外部研修	4月15日	身体性システム科学から考える脳血管障害に対するリハビリテーション	株式会社gene	八木
	4/21, 22	発達期の間作業モデル	日本人間作業モデル研究所	前田
	5月11日	カーサまりも(グループホーム)見学	地域支援会議	5名
	5月18日	東障協 看護職研修(清瀬療護園)	みずき	伊藤 堀
	5月27日	重症児のための車イスシーティング	関西看護ケア研究会	前田
	6月4日	「当事者」と「支援者」の関係性を、支援現場と地域の中で再考する	東京都障害者通所活動施設職員研修会(都通研)	佐藤(亨)
	6/6～8	障害者施設職員研修会(新任職員コース)	全国障害者総合福祉センター	宮本
	6月8日	ご利用者の尊厳ある生活と介護職員の腰痛をゼロにする	清瀬療護園	久木原 金森
	6/9, 10	認知神経リハ・小児ベーシック	認知神経リハビリテーション学会	前田
	6/11, 12	関プロ職員支援力アップ勉強会	関東甲信越地区身体障害者施設協議会	近藤
	6月20日	リハビリテーション職 施設交流会	多摩療護園	前田 八木
	6月～9月	平成30年度第1回東京都介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修(不特定多数の者対象)	東京都保健福祉財団	高島 金森
	7/4, 5	キャリアパス対応生涯研修過程 初任者研修	東京都福祉人材センター	浅井
	7/19, 20	キャリアパス対応生涯研修過程 初任者研修	東京都福祉人材センター	近藤
	7/31, 8/1	第42回全国身体障害者協議会研究大会	全国身体障害者施設協議会	井川 久木原
	9/15, 16	「個別支援計画」作成及び運営に関する研修会	全国障害者総合福祉センター	柳田
	9/19, 20, 25, 26	介護福祉士実習指導者講習会	東京介護福祉士会	高野
	9月27日	人事考課面接ブラッシュアップ研修	エイデル研究所	金 青木
	9/27, 28	第39回関東・甲信越地区身体障害者施設職員研修大会	関東・甲信越地区身体障害者施設協議会	久保 徳武
	10月3日	E式合同考課研修会	エイデル研究所	嘉手納 前田
	10/3～5	意思決定支援と虐待防止に関する研修会	全国障害者総合福祉センター	加藤(昌)
	10月15日	関節可動域制限の発生メカニズムとそれに対する運動療法の考え方	株式会社gene	八木
	10/27, 28	第41回総合リハビリテーション研究大会“地域包括ケア時代における総合リハビリテーション”	日本障害者リハビリテーション協会	八木
	11月1日	記録を充実させるための記録の基本と体制及び環境整備	お茶の水ケアサービス学院	井川
11/3, 4	共生社会を支えるための障害児・者とのコミュニケーション技術研修会	全国障害者総合福祉センター	佐藤(亨)	

11月6日	東京都 女性の活躍推進加速化事業 ①スタートアップ研修	東京都 女性の活躍推進加速化事業	久木原	
11/15, 16, 21	平成30年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	東京都保健福祉財団	黒木 深澤	
11月25日	認知症アップデート研修	東京作業療法士会	前田	
9月～12月	平成30年度第1回東京都介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修（不特定多数の者対象）	東京都保健福祉財団	國府方	
12月5日	リハビリテーション専門職連絡会	東京都福祉保健局	前田	
12月12日	知的障害者の高齢化と認知症状～地域生活支援を考える～	武蔵野市／社会福祉法人武蔵野	久木原 嘉手納	
12月18日	スーパービジョン研修 社会福祉の専門家としての職員の成長を支える	東京都福祉人材センター	井川	
1/7, 8	平成30年度第2回東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修	東京都心身障害者福祉センター	青木 嘉手納	
1月12日	ケア従事者のためのハラスメント構造の理解とその対処法	お茶の水ケアサービス学院	水沢	
1月21日	新入職員定着・育成セミナー 管理職として求められる福祉職場におけるコミュニケーション	東京都福祉人材センター	徳武	
1/29, 30, 2/6, 7	介護福祉士実習指導者講習会 ※インフルエンザ罹患のため未修了	東京介護福祉士会	金森	
2月4日	技能実習責任者講習	株式会社ウェルネット	徳武	
2/5, 6	管理職員研修	東京都福祉人材センター	高島 井川	
2/7, 8	福祉事業所のための研修体系確立・推進研修～研修の基本を学び職場研修の体制を作る～	東京都福祉人材センター	久木原	
2月8日	権利擁護・苦情対応研修	東京都福祉人材センター	柳田	
2月19日	利用者の権利擁護と虐待防止に関する研修	東京都社会福祉協議会身体障害者福祉部会	伊藤 堀	
3月10日	セラピストが実践する廃用症候群予防のためのチームアプローチ	株式会社gene	八木	
3/14・15	全国身体障害者施設協議会 第31回経営セミナー	全国身体障害者施設協議会	高島	
3月13日	生活指導員講習	株式会社ウェルネット	瀬川	
3月19日	技能実習指導員研修	株式会社ウェルネット	高島	
期間／日にち	内容	実施主体	参加者／対象者	
みずき 内部 研修	4/2, 10/2	新人研修	人材育成会議	4月:5名, 10月:10名
	4月4日	事業計画説明会	経営会議	全職員
	4月4日	第三者評価利用者調査報告会(マイアイルブユー)	経営会議	全職員
	4月11, 12日	喀痰吸引等(特定の者対象)研修	安全委員会	名
	5/28～6/1	障害者福祉の法制度	人材育成会議(徳武)	33名
	6月22日	普通救命講習(府中消防署)	リスク管理会議	12名
	6/29～7/30	コミュニケーション・接遇	人材育成会議(高島)	
	8月29日	アンガーマネジメント講習会(松崎晃一氏)	権利擁護推進会議	25名
	8/23～9/28	障害者虐待防止法と成年後見制度	人材育成会議(井川)	
	10月3, 4日	喀痰吸引等(特定の者対象)研修	安全委員会	6名
	10/30, 11/20, 27, 12/4, 11	チームワーク	人材育成会議	
	1月～3月	介護職員喀痰吸引等フォローアップ研修	安全委員会	
	1/7, 15, 22, 31	障害・疾病の理解	人材育成会議	
	1/28, 30	アンガーマネジメント勉強会	権利擁護推進会議	
	3/21, 25	地域資源の活用と自立支援	人材育成会議	
期間／日にち	内容	実施場所	参加者／対象者	
法人 内 研修	7月	にやりほっと報告		久木原 柳田
	1月21日	音楽ワークショップ	みずき	木村



H30年度 通所支援課利用者 医療状況(通期)

1 事業所内の医療実施状況

投薬 処置	生活介護事業												委託型短期入所事業												全体										
	三鷹市			府中市			調布市			小計			三鷹市			府中市			調布市			狛江市			小計			小計							
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計					
内服薬 (経口)	0	115	115	98	438	536	102	0	200	553	753	123	263	386	291	99	253	104	0	0	0	667	466	1133	867	1019	1886	867	1019	1886					
内服薬 (経管より注入)	419	0	419	92	49	141	0	224	511	775	784	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	330	192	522	2803	2612	5415	511	273	784					
処置	1955	230	2185	454	1155	1609	64	1035	2473	2420	4778	134	135	269	49	45	147	12	0	0	0	330	192	522	2803	2612	5415	330	192	522					
気管内吸引(カニューレあり)	139	0	139	137	0	137	0	0	276	0	276	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
気管内吸引(カニューレなし)	94	0	94	0	168	168	0	224	94	392	486	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	94	392	486	0	0	0				
口腔・鼻腔内吸引	419	0	419	0	617	617	0	336	419	953	1372	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	419	953	1372	0	0	0				
吸入	0	0	0	0	98	98	0	127	0	225	225	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
胃腸栄養・補水	419	0	419	0	120	120	0	224	419	344	763	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	419	344	763	0	0	0	0			
経鼻経管栄養・補水	0	0	0	92	97	189	0	0	92	97	189	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	97	189	0	0	0	0			
経腸栄養(腸瘻)持続ポンプ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経口胃管挿入・経管栄養	0	0	0	0	0	0	0	112	0	112	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
腎臓力テーテル留置・包交	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
膀胱皮膚瘻・入浴時処置	98	0	98	0	0	0	0	0	98	0	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98	0	98	0	0	0	0	0	
導尿	0	0	0	0	12	12	0	0	0	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己導尿介助	0	0	0	98	0	98	0	0	98	0	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98	0	98	0	0	0	0	0	0
褥瘡処置	0	115	115	0	0	0	0	0	0	115	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	115	0	0	0	0	0	0
点眼・点鼻・点耳	233	0	233	0	0	0	0	0	233	0	233	63	75	138	38	0	68	0	0	0	0	131	113	244	364	113	477	364	113	477	0	0	0	0	
外用薬処置(軟膏塗布など)	553	0	553	127	43	170	64	0	744	43	787	71	48	119	49	7	68	0	0	0	188	55	243	932	98	1030	932	98	1030	0	0	0	0	0	
浣腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	11	12	0	0	11	24	35	11	24	35	11	24	35	0	0	0	0	0	0	
坐薬挿入	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
弾性包帯巻	0	115	115	0	0	0	0	0	0	115	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	115	0	0	0	0	0	0
	2374	345	2719	644	1642	2286	166	1259	3184	3246	6315	257	398	655	340	144	400	116	0	0	997	658	1655	4181	3904	8085	4181	3904	8085	0	0	0	0		

(\* 表中の数値は特定の行為を要する利用者の利用日数を合算したものとします。)

2 通所支援課利用者の医療状況の傾向

- 利用者医療状況の昨年からの変化は (1) 三鷹市N氏 (♂) 気管軟化症で入院し、退院後 (2月) は経口摂取中止し経管栄養のみとなる。また、在宅酸素使用し通所時も持参となり、これまでに2回使用。  
 (2) 三鷹市K氏 (♀) 3月、大転子部に褥瘡発症。洗浄・軟膏塗布等の処置を継続し9月上旬にほぼ完治。現在も予防的に軟膏塗布継続。  
 (3) 府中市I氏 (♀) 3月誤嚥性肺炎、5/30 S P O2の低下で緊急入院。入院中に胃瘻造設。11/6退院、11/20~利用再開。  
 (4) 府中市M氏 (♀) 経鼻胃管 → 胃瘻へ (10月胃瘻造設)



平成30年度 みずき食事提供数集計表

	入居支援 課(朝)	入居支援 課(昼)	入居支援 課(夕)	入居支援 課(短期 朝)	入居支援 課(短期 昼)	入居支援 課(短期 夕)	通所支援 課	通所支援 課(短期 朝)	通所支援 課(短期 夕)	日中一時	検食(3食)	職員食	合計
4月	713	729	703	43	36	41	292	69	66	23	3	291	3009
5月	738	757	730	41	36	41	270	67	66	19	3	333	3101
6月	719	734	709	43	35	43	293	66	67	10	3	326	3048
7月	740	757	730	45	37	46	299	77	76	26	3	337	3173
8月	711	698	704	49	45	48	297	80	81	28	3	370	3114
9月	683	673	674	43	40	43	284	76	78	16	3	325	2938
10月	690	712	717	59	45	59	303	79	79	17	3	359	3122
11月	686	699	707	45	37	46	272	61	61	13	3	334	2964
12月	768	751	758	46	42	47	264	70	70	21	3	337	3177
1月	745	736	741	47	43	44	253	68	68	18	3	299	3065
2月	678	670	675	36	31	37	245	62	62	13	3	292	2804
3月	761	750	756	50	42	51	270	76	76	23	3	313	3171
年度計	8632	8666	8604	547	469	546	3342	851	850	227	36	3916	36686
食費	2,158,000	5,632,900	4,732,200	136,750	304,850	300,300	2,172,300	212,750	467,500	147,550	0	1,174,800	17,439,900

朝食250円  
 昼食650円  
 夕食550円

## 1. 理念

○ノーマライゼーションの理念が実現される活動提供を目指します。

ノーマライゼーションは、どの人にとっても「当たり前のことを当たり前」を実現するために、社会の環境側を整備していこうという考えです。

ノーマライゼーションの考えでは、障害があるかどうかや、その障害が軽度か重度かに関係なく、誰もが同じように権利や生活環境を享受できる社会が当然の姿だと考えられています。

○ニイリエが提唱した、ノーマライゼーションの 8 つの基本原則

- ①ノーマルな一日のリズムを送る
- ②ノーマルな一週間のリズムを送る
- ③ノーマルな一年のリズムを送る
- ④個人のライフサイクルを通してのノーマルな発達の経験をする機会を持つ
- ⑤障害者の選択や願い、要望ができる限り考慮され尊重される
- ⑥男女が共に住む世界での生活を送る
- ⑦ノーマルな経済水準を得る
- ⑧設備が、障害のない人を対象とする施設と同じレベルのものである

## 2. みずきが提供する活動ビジョン

(1) 目的を明確にした活動を提供する。

活動構想プロジェクトでは、生活行為の 5 つの視点（生活維持、仕事・学び、遊び・余暇、参加・交流、休憩・寛ぐ）、及び日常と非日常、みずき外（みずき内で行なうもの以外）の視点で、みずきが提供している活動を分類しました。（※別紙：みずきの活動分類表）

それぞれの活動が、どのような目的を持って実施されるのか意識して取り組むことで、みずきとして必要な活動や足りない活動を把握していき、ビジョンと現状の一致を図っていきっていきます。

(2) 「リアルニーズ」に沿った活動を提供する

アップル創設者のスティーブ・ジョブズは、次のようなことを言っています。

「顧客が望むモノを提供しろ」という人もいる。だが、私の考えは違う。顧客が今後、何を望むようになるのか、それを顧客本人よりも早くつかむのが我々の仕事なんだ。

みずきが提供する活動については、利用者が望むこと（フェルトニーズ）に従うことや、支援者が必要だと思うこと（ノーマティブニーズ）を押しつけるのではなく、それらを把握し比較検討した上で、ご利用者にとって望ましい価値に沿った活動を提案していくことだと考えます。

そのような考えから、活動構想プロジェクトでは、フェルトニーズ、ノーマティブニーズを抽

出した上で、みずきが提供すべき活動（リアルニーズ）を出し合いました。（※別紙：みずきの活動ニーズ表）

### 3. ビジョンに向かうために

#### （1）活動構成会議の創設

日中活動委員会、イベント会議、地域支援会議が管轄する、または各部署（複数部署）で企画運営するみずきの活動について、それぞれの蓄積や創意工夫による実施（継続）はベースに置きながらも、それらを包括的な視点で確認し、上記ビジョンに向かうための枠組みを検討・提案する（そしてその結果をフィードバックし合う）仕組みが必要と考え、活動構想プロジェクトの後を受け、活動構成会議を新たに編成します。（※別紙：みずきの活動構成）

#### （2）活動編成会議の役割

##### ①課題の整理

- ・活動の目的別に、できていること・できていないことを確認し、「私たちがすべきこと」を明らかにします。
- ・利用者が望むこと（フェルトニーズ）と支援者が必要だと思うこと（ノーマティブニーズ）がかけ離れたところを、みずきが提供すべき活動（リアルニーズ）として統合していきます。
- ・一日、一週間、一ヶ月、一年の単位でご利用者の生活リズムとしての活動参加を捉え直します。

##### ②ビジョンの具体化

- ・新しい活動の枠組みを提案します。ビジョンを踏まえた各部署や活動に係る三会議とのフィードバックや、それぞれの自発的な展開も促進します。
- ・活動編成会議から発信するツールを検討します。
- ・到達点として、みずきの活動についての考え方や構成、内容等をまとめ、内外に提示できる「みずきの活動のしおり」の作成を目指します。

みずきの活動分類表

1.目的別

	I 課日中活動委員会	II 課日中活動委員会	I 課活動	II 課活動	栄養科活動	リハビリテーション科活動	地域支援科活動
生活維持	軽体操	体を使うレク 絵を描こう 創作活動 お菓子作り 美容講習会	利用者会議 (プレ利用者会議) 外出	個別支援活動		個別リハ グループリハ パン作り 嚙下体操	
仕事・学び		頭を使うレク お菓子作り 園芸活動 美容講習会	外出	個別支援活動 利用者懇談会		個別リハ グループリハ	ピアカウンセリング
遊び・余暇	映画上映会 レクリエーション 散策 美容講習会 ポッチャ	体を使うレク 頭を使うレク 創作活動 陶芸教室 季節のイベント 美容講習会	みずき祭り イベント浴 音楽イベント お花見 年末年始イベント 納涼イベント おやつタイム 外出 他課内イベント	日帰り外出 個別支援活動	誕生日食 行事・イベント食	個別リハ グループリハ 音レク パン作り スノーズレン 散策	朗読会
参加・交流	カラオケ 音楽療法 レクリエーション	体を使うレク 頭を使うレク 絵を描こう 創作活動 お菓子作り 音楽療法 陶芸教室 地域活動 園芸活動 近隣散策 季節のイベント スノーズレン	みずき祭り 音楽イベント おやつタイム 外出 利用者会議(プレ含む) 花見 年末年始イベント 納涼会 他課内イベント	利用者懇談会 日帰り外出		グループリハ 音レク パン作り	
休憩・寛ぐ	リラクゼーション Gスペース	スノーズレン リラクゼーション	イベント入浴			スノーズレン	

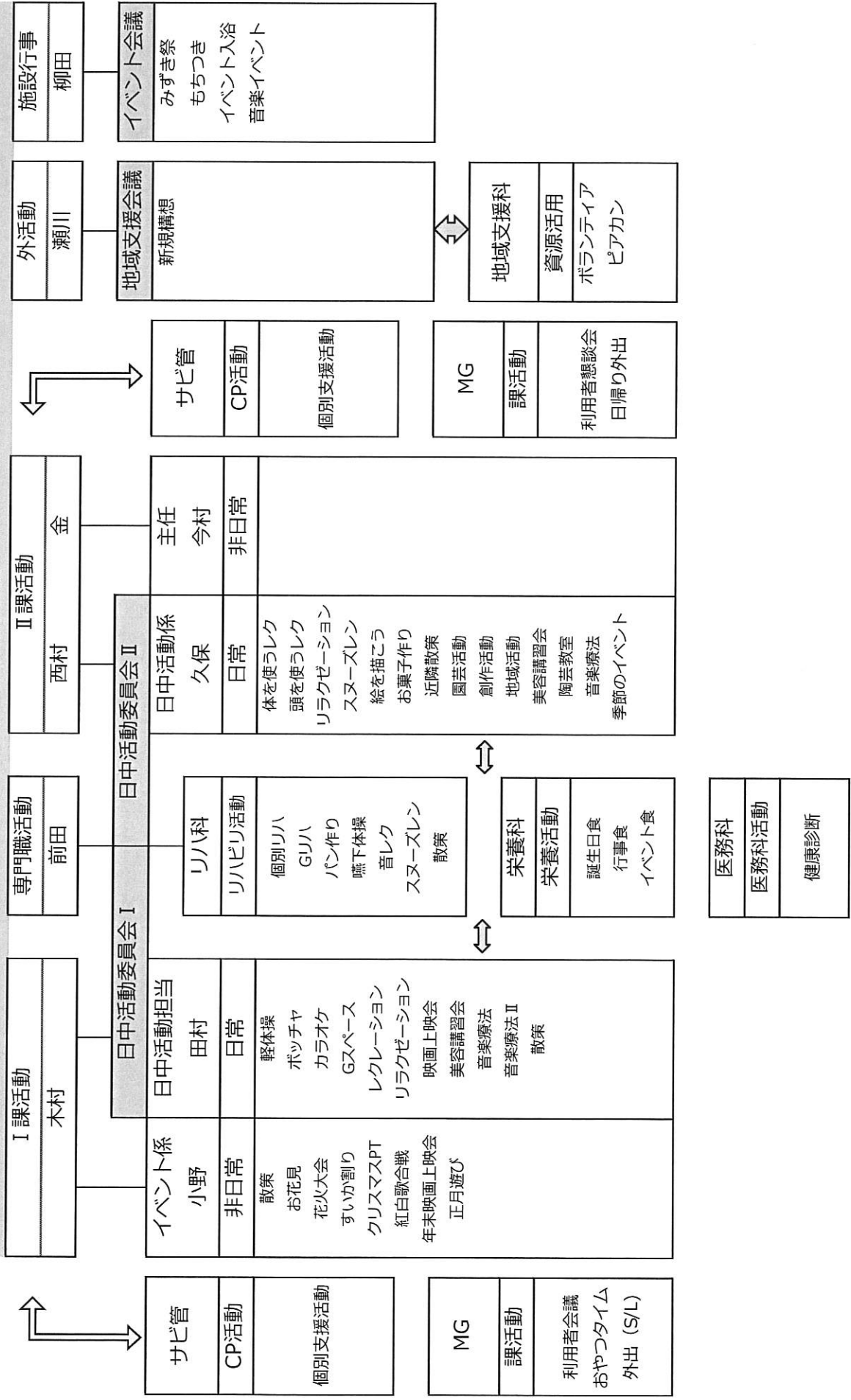
2.日常、非日常、みずき外部

	I 課日中活動委員会	II 課日中活動委員会	I 課活動	II 課活動	栄養科活動	リハビリテーション科活動	地域支援科活動
日常	軽体操 レクリエーション カラオケ ポッチャ リラクゼーション Gスペース 映画上映会 美容講習会 音楽療法	体を使うレク 頭を使うレク リラクゼーション 近隣散策	おやつタイム	個別支援活動		個別リハ グループリハ 音レク パン作り 嚙下体操 スノーズレン 散策	朗読会
非日常	散策	スノーズレン 季節のイベント 絵を描こう お菓子作り 陶芸教室 音楽療法 美容講習会 園芸活動	みずき祭り 音楽イベント お花見 納涼イベント イベント浴 外出 他課内イベント	日帰り外出	誕生日食 行事・イベント食		
地域・外部	(散策) (音楽療法)	地域活動 音楽療法	みずき祭り 音楽イベント 外出	利用者懇談会			ピアカウンセリング



利用者が望むこと (フェェルトニーズ)	支援者が必要だと思うこと (ノーマティブニーズ)	具体的活動・必要な活動 (リアルニーズ)
楽しいこと、楽しめること お客様感覚、考えない、単純な遊び、お膳立てされたもの	利用者が考えていく活動 支援者側が考える活動	例) 調理実習 外出：単純に楽しめる機会 自立、自己実現の機会 食べる：食事会、行事食
友だちを作りたい みずき以外の人と関わりたい	みずき以外の人とふれあう活動	イベント(企画と参加)、交流会、地域資源の積極的利用
変化のある生活、気分転換	選べる、場所を変え、非日常的 予定通りでなくとも良い	(環境の) 模様替え、外出、散策、祭り その場の成り行きで決めても良い、カフェごはん
現在の日中活動プログラム 既存の活動以外にしたいことがある。活動に参加したくない、人間関係が嫌	現在の日中活動プログラムを目的を持って参加 個別性の高い活動、選択肢がある活動 (別途、個別支援の領域)	活動の目的を明確にした現在のプログラムの継続 生涯学習、自立するに必要な活動 参加しない日があっても良い
友人と遊ぶ、話し相手 知的な活動	愚痴ったり、他愛のない会話を 学習、理解、向上する気持ちに大切にする、後々役に立つ	井戸端会議、傾聴ボラ 学習活動
学校生活の延長のようなもの 職員と一対一	学習友人関係、クラブ活動、時間割・行事 個別活動	期限付で活動、学年制など 個別リハ、個人の望みを叶える
相手として健常者、フィードバックが叶う相手、 自分が望む以上のものが返ってくる ほめられたい、きれいに見られたい	一緒に考え行なう活動を通して自らが答えを出す 利用者をきれいにしたい。お洒落して、嬉しい気持ちになっしてほしい 健康でいてほしい	ピアカウセンシング、利用者有志ミーティング 理美容講習会、買物
健康でいたい 何も考えなくて良い。理屈はいらない。特に望みはない	健康でいてほしい その場にいることを保証する。目的がある人に限定しない	心・身体健康づくり その場にいるだけで良い活動、休憩の場

活動編成会議



## 諸会議実施報告

### 平成30年度 「みずき運営会議」 実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月6日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤事業計画説明会振り返り ⑥権利擁護委員会 ⑦労働安全衛生委員会
2	5月4日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤普通救命講習 ⑥にやりほっと ⑦提案の推奨 ⑧人事考課 ⑨各課予算管理 ⑩権利擁護委員会 ⑪労働安全衛生委員会
3	6月8日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤喫煙所 ⑥人事考課 ⑦居室エアコン更新 ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会
4	7月6日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤異動・キャリア形成についての意向アンケート ⑥リレーエッセイ ⑦アンガーマネジメント講習会 ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会
5	8月3日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤テーマ別研究 ⑥夏のイベント ⑦熱中症予防と節電 ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会
6	9月7日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤みずき祭り ⑥喫煙所の移動 ⑦行動規範の再構築 ⑧テーマ別研究の応募状況 ⑨権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会
7	10月5日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤障害者虐待の再発防止等に係る報告 ⑥行動規範の再構築 ⑦将来構想・改修案 ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会
8	11月9日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤職員食 ⑥将来構想・改修案 ⑦東京都実地検査 ⑧外国人技能実習生受入 ⑨女性の働きやすい環境作り ⑩人材育成プロジェクト音楽ワークショップ ⑪権利擁護委員会 ⑫労働安全衛生委員会
9	12月7日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤東京都実地検査当日指摘事項及び身体拘束廃止に係る改善計画 ⑥将来構想・改修案 ⑦行動規範の再構築 ⑧職員採用の流れ ⑨次年度事業計画策定 ⑩介護職員喀痰吸引のフォローアップ研修 ⑪冬のイベント ⑫権利擁護委員会 ⑬労働安全衛生委員会
10	1月4日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤改修計画 ⑥次年度事業計画策定 ⑦I 課食事形態変更時の手続き ⑧虐待防止伝達研修 ⑨ブレインターンシップ ⑩音楽ワークショップ ⑪権利擁護委員会 ⑫労働安全衛生委員会
11	2月8日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤2023ビジョンワークショップの吸い上げ ⑥来年度会議体 ⑦新卒採用プロジェクト ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会
12	3月8日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④会計報告 ⑤補正予算案、次年度予算案 ⑥事業計画説明会 ⑦勤務時の身だしなみ ⑧II 課日帰り外出 ⑨権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会

平成30年度「みずき経営会議」実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月18日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③新年度給与(格付け)周知方法 ④非常勤職員待遇 ⑤人事考課関連 ⑥今年度重点目標の進め方 ⑦利用目標・予算管理 ⑧重説、運営規程別紙修正
2	5月17日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③29年度事業報告・決算報告 ④外国人技能実習生 ⑤今年度 重点目標の進め方 ⑥エアコン入替 ⑦Ⅱ課医ケア実施基準 ⑧ネットの批判コメント等への対応
3	6月20日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③29年度決算・貸借対照表 ④第三者評価 ⑤今年度重点目標 の進め方 ⑥将来構想
4	7月18日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③東京都現地確認による運営指導 ④今後の医ケア実施基準 ⑤ 第三者評価 ⑥機械浴槽(ロベリア)交換 ⑦リレーエッセイ ⑧今年度重点目標の進め方 ⑨小野さん、要さんの今後の 活動
5	8月15日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③東京都現地確認による運営指導 ④職員衛生管理基準 ⑤第三 者評価 ⑥機械浴槽(ロベリア)交換 ⑦障害者虐待防止職員チェックリスト ⑧今年度重点目標の進め方 ⑨上半期事 業報告・決算
6	9月19日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③東京都現地確認による運営指導 ④第三者評価 ⑤機械浴槽(ロ ベリア)交換 ⑥今年度重点目標の進め方
7	10月17日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③第三者評価 ④機械浴槽(ロベリア)交換 ⑤Ⅰ課運営 ⑥Ⅱ課 東京都重症心身障害児(者)通所事業 ⑦今年度重点目標の進め方 ⑧次年度に向けて
8	11月21日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③冬期賞与 ④外国人技能実習生 ⑤改修 ⑥東京都実地検査 ⑦みずき15周年 ⑧今年度重点目標の進め方
9	12月19日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③Ⅱ課東京都重症心身障害児(者)通所事業 ④外国人技能実習生 ⑤改修 ⑥行動規範 ⑦次年度に向けて ⑧みずき15周年
10	1月16日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③第三者評価(SS)経営層合議 ④Ⅱ課東京都重症心身障害児 (者)通所事業 ⑤改修 ⑥アネックス会議室の職員会使用 ⑦東京都実地検査文書指摘を受けての改善報告
11	2月1日	①人事・組織関係 ②東京都実地検査文書指摘を受けての改善報告 ③東京都重症心身障害児(者)通所事業 ④改修 ⑤次年度に向けて
12	2月27日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③次年度に向けて ④Ⅱ課東京都重症心身障害児(者)通所事業 ⑤改修 ⑥外国人技能実習生受入
13	3月20日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事・組織関係 ③事業計画説明会 ④第三者評価結果 ⑤Ⅱ課東京都重症心身障 害児(者)通所事業 ⑥外国人技能実習生受入 ⑦改修 ⑧送迎業務委託 ⑨訪問者への対応



I 課運営会議

	日付	主たる議題
1	4/12 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①ポンテへの職員の異動について ②30年度人事考課一次考課組み合わせについて ③非常勤職員の時給について ④長時間外出のあり方について
2	5/10 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況(苦情含む) <検討>①職員異動に伴う(運営サポートメンバー、委員会会議体メンバー)の変更について ②課内の予算管理について ③館内掲示物について
3	6/14 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①課内体制について(女性体制の強化、情報共有・連携強化のための体制整備)
4	7/12 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況、NC工事日程 <検討>①N氏(男性)食事提供の体制について ②退職に伴うケア担当の変更について ③新職の指導職について ④ 担当業務の分散化について ⑤「日中支援」サブリーダーの役割・業務イメージの共有について
5	8/9 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①食品の取り扱いと衛生管理について ②研究発表者の確認、課内イベント(夏遊び・花火)の確認 ③経管栄養者の誕生日対応について ④課内体制(下半期)の役割確認
6	9/13 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①新規入所判定会議(訪問調査を踏まえて) ②人事考課について(下期一次考課ペアリングの確認) ③10月入職予定者(非常勤生活支援員)の業務内容と指導に関する確認
7	10/11 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①新規入居利用者S氏(男性:ALS)について ②K氏(女性)に関する対応について(ケアカンファレンスの 職員フィードバックについて) ③退職に伴うケア担当変更について ④今後の実習生指導者に関して(高野職員) ⑤上半期事業報告について
8	11/8 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①新職研修進捗、夜勤立ち時期確認 ②年末・年始課内イベント確認 ③夜間の緊急対応について ④ネット買い物(課内アドレスの運用ルール) ⑤課内体制・ユニット会議の見直しについて
9	12/13 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①夜間等緊急時対応マニュアルの見直し、訓練(シュミレーション)の実施について ②利用者支援のあり方、 考え方について(その時々で何を大切に(優先に)支援を考えるのか) ③運番者の休憩時間の検討(生活支援員からの意見より)
10	1/10 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①夜間等緊急時対応訓練(シュミレーション)の実施について ②新職研修について ③支援変更手続きの見直し ④次年度に向けて(予算、委員会・会議体メンバー、ケアプラン)
11	2/14 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①新職研修の進捗確認 ②夜間緊急時の対応訓練 ③次年度に向けて(事業計画、会議委員会メンバー、ケア担当) ④日中活動サブリーダーの役割について ⑤新職育成について(チューター・指導職の役割) ⑥ALS専用居室関連
12	3/14 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況、和太鼓イベント <検討>①次年度に向けて(ケア担当・係りメンバー・課内チームの役割範囲について) ②新入職及び復帰職員のペア 研修メイン指導者について ③人事考課次年度上期1次考課組み合わせについて ④地域支援会議からの活動提案

ユニット会議			
	日付	ユニット	主たる議題
1	4月3日	つばき	運営会議報告、ケース検討、ユニット運営について、サービス提供記録票について
	4月10日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、
	4月17日	さくら	運営会議報告、ケース検討、
	4月24日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、
2	5月8日	つばき	運営会議報告、ケース検討、ケア担当協力体制の構築について
	5月15日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、
	5月22日	さくら	運営会議報告、ケース検討、
	5月29日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、シーツ交換フォローについて
3	6月5日	つばき	運営会議報告、ケース検討、認知症支援について
	6月12日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	6月19日	さくら	運営会議報告、ケース検討、サービス提供記録票と業務日誌のリンクについて
	6月26日	こすもす	運営会議報告、ケース検討
4	7月3日	つばき	運営会議報告、ケース検討、サービス提供記録票について
	7月10日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、サービス提供記録票について
	7月17日	さくら	運営会議報告、ケース検討、サービス提供記録票と業務日誌のリンクについて
	7月24日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、サービス提供記録票と業務日誌のリンクについて
5	8月7日	つばき	運営会議報告、ケース検討、K氏退所カンファレンス
	8月14日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、K氏退所カンファレンス
	8月21日	さくら	運営会議報告、ケース検討、K氏退所カンファレンス
	8月28日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、K氏退所カンファレンス、こすもす利用者余暇支援について
6	9月4日	つばき	運営会議報告、ケース検討、
	9月11日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、
	9月18日	さくら	運営会議報告、ケース検討、
	9月25日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、こすもすユニットでの過ごし方
7	10月7日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	10月14日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	10月21日	さくら	運営会議報告、ケース検討
	10月28日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、こすもすユニットでの過ごし方、女性利用者の排泄タイミング
8	11月6日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	11月13日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	11月20日	さくら	運営会議報告、ケース検討、
	11月27日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、こすもすユニットでの過ごし方、女性利用者の排泄タイミング
9	12月4日	つばき	運営会議報告、ケース検討、チームワーク研修（人材育成会議より）
	12月11日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、チームワーク研修（人材育成会議より）
	12月18日	さくら	運営会議報告、ケース検討、チームワーク研修（人材育成会議より）
	12月25日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、チームワーク研修（人材育成会議より）、こすもすミニ活動について
10	1月8日	つばき	運営会議報告、ケース検討、「短期入所事業」についての研修
	1月15日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、「短期入所事業」についての研修
	1月22日	さくら	運営会議報告、ケース検討、「短期入所事業」についての研修
	1月29日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、「短期入所事業」についての研修
11	2月5日	つばき	運営会議報告、ケース検討、防災シュミレーション研修（リスク管理会議より）、短期入所検討
	2月12日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、防災シュミレーション研修（リスク管理会議より）、短期入所検討
	2月19日	さくら	運営会議報告、ケース検討、防災シュミレーション研修（リスク管理会議より）、短期入所検討
	2月26日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、防災シュミレーション研修（リスク管理会議より）、短期入所検討
12	3月5日	つばき	運営会議報告、ケース検討、短期入所検討、N氏の現状・今後の対応についての共有、次年度課内体制
	3月12日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、短期入所検討、N氏の現状・今後の対応についての共有、次年度課内体制
	3月19日	さくら	運営会議報告、ケース検討、短期入所検討、N氏の現状・今後の対応についての共有、次年度課内体制
	3月26日	こすもす	人員集まらず中止

利用者会議			
	日付	場所	主たる議題
1	4月24日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、活動場所変更、レクリエーションの新規内容、長時間外出） 2、職員関係など（人事、実習生受け入れ予定） 3、みずきからのお知らせ（事業計画、報酬改定、ロベリア・エアコン交換、館内掲示物 等） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定、防災訓練 等） 5、意見交換
	4月26日		
2	5月22日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、グループ散策のお知らせ） 2、職員関係など（人事、実習生の予定、外国人技能実習生受け入れ） 3、みずきからのお知らせ（次月の食中毒予防月間について） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、食中毒予防月間 等） 5、意見交換
	5月24日		
3	6月26日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、日中活動新規メニューの紹介） 2、職員関係など（人事、入居支援課課内体制の紹介） 3、みずきからのお知らせ（定期健康診断、食中毒予防月間、エアコンの交換工事について） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、防犯意識向上月間、 等） 5、意見交換
	6月28日		
4	7月24日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、季節の活動、納涼会、花火） 2、職員関係など（人事、実習生の予定） 3、みずきからのお知らせ（こまえ工房クッキー販売について、熱中症予防について） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、防犯意識向上月間 等） 5、意見交換
	7月26日		
5	8月23日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、散策活動の散策について、みずき祭り） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（食品安全衛生管理基準について） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定、9月の防災訓練 等） 5、意見交換
	8月28日		
6	9月25日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、みずき祭りテーマ・日程・内容紹介、ケアプラン半期見直し） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（職員喫煙所の移設について） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定、東京都現地確認による運営指導について 等） 5、意見交換
	9月27日		
7	10月23日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、みずき祭りの振り返り、職員行動規範の策定） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（第三者評価利用者調査、感染症予防月間、法人ビジョンワークショップ） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定、インフルエンザ予防接種 等） 5、意見交換
	10月25日		
8	11月20日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、年末・年始スケジュールとイベントの紹介） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（新規入居利用者、浴槽の更新について） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定、感染症予防月間職員向け研修実施報告 等） 5、意見交換
	11月22日		
9	12月25日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、年末・年始イベントの紹介） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（みずき改修計画、食事に関するお願い、15周年を迎えるにあたり） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等）、 5、意見交換
	12月27日		
10	1月22日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、みずき祭り詳細紹介、和太鼓イベント） 2、職員関係など（実習生予定） 3、みずきからのお知らせ（多摩ブロック行動規範案の紹介） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定、定期健康診断 等） 5、意見交換
	1月24日		
11	2月26日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、美容講習会、次年度に向けて：ケアプラン、みずき重点テーマ紹介） 2、職員関係など（人事、実習生予定） 3、みずきからのお知らせ（法人の新卒採用の取り組みについて、防災訓練） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換
	2月28日		
12	3月26日	ユニット	1、生活の充実のために（次月日中活動予定、散策活動再開、お花見おやつタイム） 2、職員関係など（人事、外国人技能実習生着任） 3、みずきからのお知らせ（次年度事業計画重点目標、第三者評価利用者調査結果） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定、電動車椅子講習 等） 5、意見交換
	3月28日		

平成30年度 入居支援課アセスメント会議実施報告

	日付	主たる議題
1	2月6日	M氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
2		T氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
3	2月7日	M氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
4	2月8日	K氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
5	2月11日	M氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
6	2月13日	I氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
7		Y氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
8		O氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
9	2月14日	K氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
10	2月18日	K氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
11		S氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
12		M氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
13	2月19日	K氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
14	2月20日	Y氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
15	2月22日	N氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
16		N氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
17	2月25日	F氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
18		S氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
19	2月26日	T氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
20		K氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
21	2月27日	I氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
22		S氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
23		T氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
24	3月6日	T氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
25	3月8日	K氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
26	3月11日	T氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
27	3月12日	Y氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
28	3月13日	N氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
29	3月18日	Y氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
30	3月19日	N氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
31	3月20日	N氏（女性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議
32	3月21日	S氏（男性） 2019年度ケアプラン立案に向けたアセスメント会議



平成30年度「通所支援課全体会議」実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告）</li> <li>・リーダー報告（平成30年度日帰り外出・5月の月間目標・ヒヤリハットを出して事故防止に努めよう）</li> <li>・サビ管（新規利用者について、利用日の変更に伴う送迎時間変更等について）</li> <li>・看護（研修関係）</li> <li>・課長（運営関係報告/人事、会議報告等・通所支援課事業計画）</li> </ul>
2	5月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告）</li> <li>・リーダー報告（業務分担表の表記について・6月の月間目標・日課チェック表の記入漏れをなく そう）</li> <li>・サビ管（新規利用者について、利用日の変更に伴う送迎時間変更等について）</li> <li>・看護（研修関係）</li> <li>・課長（運営関係報告/人事、会議報告等）</li> </ul>
3	6月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告）</li> <li>・リーダー報告（7月の月間目標・日課チェック表の記入漏れをなく そう）</li> <li>・サビ管（新規利用者について、利用日の変更に伴う送迎時間変更等について）</li> <li>・看護（研修関係）</li> <li>・課長（運営関係報告/人事、会議報告等）</li> </ul>
4	7月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/夏祭りについて等）</li> <li>・リーダー報告（8月の月間目標・接遇、言葉遣いに気を付けよう/市単S S利用者について）</li> <li>・サビ管（長期入院中のI氏の状況）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・課長（運営関係報告/人事、会議報告等・勤務表・新人職員着任）</li> </ul>
5	8月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（9月の月間目標・接遇、言葉遣いに気を付けよう）</li> <li>・サビ管（調布市N氏のミトンの着用についての身体拘束に対するの評価・中間評価）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・課長（運営関係報告/人事、会議報告等・勤務表・新人職員着任）</li> </ul>
6	9月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（10月の月間目標・市単S S書類変更について）</li> <li>・サビ管（個別支援計画中間評価について）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・施設長（運営関係報告/人事、会議報告等・勤務表・新人職員着任）</li> </ul>
7	10月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（11月の月間目標/市単S S書類変更・日勤者からの申し送り方法について）</li> <li>・サビ管（個別支援計画中間評価/利用者N氏、H氏のグループホーム入所について）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・施設長（運営関係報告/人事考課/三市協議会/東京都監査/人事、会議報告等・勤務表・職員状況）</li> <li>・その他（行動規範の見直し/インフルエンザ予防接種）</li> </ul>
8	11月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（業務分担表編成変更/12月の月間目標/初詣外出「大國魂神社」）</li> <li>・サビ管（個別支援計画中間評価報告/利用者状況）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・施設長（運営関係報告・上半期/人事、会議報告等・勤務表）</li> <li>・欠席時加算の記録について</li> </ul>
9	12月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（1月の月間目標/初詣外出「大國魂神社」）</li> <li>・サビ管（利用者状況/利用者担当グループ編成/新年度個別支援計画書）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係/2月6,7日健康診実施）</li> <li>・マネージャー（事業計画策定・次年度予算・外国人技能実習生）</li> </ul>
10	1月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（2月の月間目標/次年度日帰り外出企画メンバー選出）</li> <li>・サビ管（利用者状況/利用者担当グループ編成/新年度個別支援計画書）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・マネージャー（事業計画策定・次年度予算・外国人技能実習生）</li> </ul>
1 1	2月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（3月の月間目標/次年度日帰り外出企画メンバー選出）</li> <li>・サビ管（利用者状況/利用者担当グループ編成/新年度個別支援計画書）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・マネージャー（事業計画策定・次年度予算・外国人技能実習生）</li> </ul>
1 2	3月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係り、委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告/等）</li> <li>・リーダー報告（4月の月間目標/次年度日帰り外出/みずきの運転研修）</li> <li>・サビ管（利用者状況/新年度ケアプラン面談/ケア担当）</li> <li>・看護（喀痰吸引実施状況・研修関係）</li> <li>・マネージャー（運営関係報告/人事、会議報告、新年度事業計画等）</li> </ul>

平成30年度「通所支援課運営委員会」実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者、職員状況</li> <li>・非常勤職員の時給設定について</li> <li>・家族懇談会についての確認</li> <li>・春の外出</li> <li>・5月の月間目標（ヒヤリハットを増やして事故防止に努めよう）</li> </ul>
2	5月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者（N氏の酸素使用について等）職員状況（S職員の研修進捗状況）</li> <li>・29年度事業報告</li> <li>・M氏、N氏の送迎の変更について</li> <li>・II課今年度のチャレンジについて</li> <li>・6月の月間目標（ヒヤリハットを増やして事故防止に努めよう）</li> </ul>
3	6月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者、職員状況、ケア担当変更について</li> <li>・家族懇談会について（9月17日開催予定、内容の確認）</li> <li>・市単SSの書類変更について</li> <li>・7月の月間目標（日課チェック表の記載漏れを失くそう）</li> </ul>
4	7月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者（市単SS利用者の対応について）、職員状況（新職2名について）</li> <li>・家族懇談会について（9月17日開催予定、内容の確認）</li> <li>・送迎運行体制について、今後についての検討</li> <li>・8月の月間目標（課の全体会議で他職員の意見を聞く）</li> <li>・その他</li> </ul>
5	8月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告(利用状況) ・運営会議ほか ・利用者状況、新規利用者、利用枠について。職員状況（新職3名について）</li> <li>・8月24日東京都現地調査について</li> <li>・送迎運行体制について</li> <li>・9月の月間目標（課の全体会議で他職員の意見を聞く）</li> <li>・事業計画推進 その他</li> </ul>
6	9月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告(利用状況) ・運営会議ほか ・利用者状況、新規利用者、利用枠について。職員状況（新職3名研修の進捗）</li> <li>・家族懇談会について</li> <li>・送迎運行体制について</li> <li>・市単SS書類の書式変更について</li> <li>・事業計画推進 その他</li> </ul>
7	10月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者（Y氏姉妹の入院中の体調について、N氏、H氏グループホーム入所）</li> <li>職員状況（女性職員1名退職・新人女性職員研修の進捗状況の確認）</li> <li>・東京都重症心身障害児（者）通所事業について</li> <li>・みずき今後の構想について。</li> <li>・その他 法人中長期計画策定にあたり、ビジョンワークショップを実施。</li> </ul>
8	11月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者（I氏）、職員状況（研修の進捗状況）</li> <li>・みずき今後の構想について</li> <li>・東京都重症心身障害児（者）通所事業について</li> <li>・事業計画推進</li> <li>・その他</li> </ul>
9	12月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者（I氏）、職員状況（研修の進捗状況）</li> <li>・みずき今後の構想について(送迎体制の検討)</li> <li>・東京都重症心身障害児（者）通所事業について</li> <li>・事業計画推進</li> <li>・その他 職員業務分担について</li> </ul>
10	1月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者（I氏）、職員状況（研修の進捗状況）</li> <li>・みずき今後の構想について(送迎体制の検討)</li> <li>・東京都重症心身障害児（者）通所事業について</li> <li>・事業計画推進</li> <li>・その他 職員業務分担について</li> </ul>
11	2月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・利用者（N氏）、職員状況（研修の進捗状況）</li> <li>・次年度の日帰り外出について 進捗状況の確認</li> <li>・東京都重症心身障害児（者）通所事業について 書類の確認</li> <li>・外国人技能実習生について 詳細内容の確認</li> <li>・事業計画推進</li> </ul>
12	3月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次報告 ・新規利用希望者（N氏）と引越しに伴う送迎時間の変更について、職員状況（研修の進捗状況）</li> <li>・次年度の日帰り外出について 進捗状況の確認・事業計画について</li> <li>・東京都重症心身障害児（者）通所事業について</li> <li>・外国人技能実習生について 詳細内容の確認 ・身だしなみについて</li> <li>・事業計画推進</li> </ul>

平成30年度「家族懇談会」実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月14日	1. 運営報告（利用者状況、職員状況） 2. 報酬体系の変更について（平成30年度障害福祉サービス等報酬改定内容） 3. 平成30年度事業計画について（年間スケジュール） 4. 春の外出について（日程、場所、注意事項等） 5. その他、意見交換（連絡帳の記載について、車椅子業者について） 6. 第三者評価報告会
2	9月17日	1. 運営報告（利用者状況、職員状況）新人職員紹介 2. ケアプラン中間評価について 3. みずき祭りについて 4. 活動報告（スライド上映） 5. その他、意見交換（みずき祭りの家族参加、調布市の利用枠について等）
3	1月14日	1. 運営報告（利用者状況、職員状況）新人職員紹介 2. 初詣外出 3. 東京都心身障害児（者）通所事業について 4. みずきの将来構想について 5. 外国人技能実習生受け入れについて 6. その他・意見交換（重心事業について、配布資料の印刷の色について）

平成30年度「医務科・リハ科会議」実施報告書

	日付	主たる議題
2	4月23日	利用者状況等報告 新規利用者について
3	5月28日	利用者状況等報告 I課利用者（A氏対応、B氏呼吸療法）
1	6月25日	利用者状況等報告 I課利用者（食事） II課リハビリ希望
2	8月27日	利用者状況等報告 ACP検討会議開催に向けて ALS枠新規利用
3	9月24日	利用者状況等報告 I課利用者（皮膚疾患、身体拘束、感染症、食形態、服薬等） ALS枠新規利用
4	10月29日	利用者状況等報告 I課利用者（摂食支援、退院後の状況） 新規利用者について 東京都重症心身障害児（者）通所事業について
5	11月29日	利用者状況等報告 身体拘束廃止における車イスベルトやベッド柵の取り扱い I課A氏支援
6	12月24日	利用者状況等報告 食形態変更時の手続きについて I課A氏支援について
7	1月28日	利用者状況等報告 短期入所利用者への専門職の支援 インフルエンザ対応（来客者／掃除の方）
8	2月25日	利用者状況等報告 喀痰吸引等研修について
9	3月25日	利用者状況等報告 ST業務について トロミ剤とお茶ゼリーの取り扱い 靴のインソール・施術

平成30年度「栄養科会議」実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月19日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 について 労働安全衛生 虐待事故報告 手作りパンについて 通所支援課外出について 30年度みずき祭に
2	5月17日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 労働安全衛生 30年度みずき祭について 餅つきについて 物品購入について 手作りパンについて
3	6月21日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 いて 労働安全衛生 禁食対応について 物品購入について 30年度みずき祭について 手作りパンにつ
4	7月19日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 労働安全衛生 スムージー提供について 物品購入について 手作りパンについて 軟菜について
5	8月16日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 挑食について 手作りパンについて 労働安全衛生 包丁まな板の貸し出しについて 七夕の短冊プロジェクトについて 利用者リクエスト選
6	9月20日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 衛生 手作りパンについて 調理室自主点検について 防災備蓄品について 労働安全
7	10月18日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 について 配膳について 手作りパンについて 入居クリスマスイベントについて お正月の食事提供について 厨房備品の取り扱いに
8	11月15日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 軟菜食について 手作りパンについて 労働安全衛生
9	12月23日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 こまえ工房見学について 手作りパンについて 労働安全衛生
10	1月17日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 て 手作りパンについて 労働安全衛生 次年度事業計画について 食形態変更のルールについて 誕生日献立の今後につい
11	2月21日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 扱いについて 労働安全衛生 次年度栄養ケアについて 配膳について 禁食、食形態について 厨房備品の取り
12	3月21日	運営会議、会議委員会、管理栄養士報告 30年度まとめについて トロメイクの使用について 労働安全衛生



平成30年度 「管理課会議」実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月24日	①H29年度 事業報告 ②管理課事業計画 ③各業務報告 ④法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ⑤利用者支援勉強会 ⑥会計システム変更 ⑦報酬改定 ⑧給与規定改定 ⑨業務分担
2	5月22日	①H29年度事業報告、決算 ②管理課事業計画 ③各業務報告 ④法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ⑤報酬改定 ⑥会計システム変更 ⑦夏期賞与 ⑧お中元 ⑨内部研修 ⑩利用者支援勉強会
3	6月25日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④住民税特別徴収 ⑤文書管理について ⑥算定基礎説明会 ⑦ 夏期賞与 ⑧利用者支援勉強会 ⑨人事考課進捗 ⑩業務分担
4	7月23日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④監査について ⑤事務員採用後引継ぎ等 ⑥利用者支援勉強会⑦業務分担 ⑧マイナンバーの使用について ⑨夏休み
5	8月14日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④監査について ⑤内部研修について ⑥業務分担 ⑦夏休み確認 ⑧業務外外線取扱い
6	9月18日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④監査について ⑤みずき祭りについて ⑥散歩対応 ⑦内部研修確認
7	10月18日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務会議報告 ④みずき祭り ⑤上半期事業報告 ⑥散歩対応 ⑦利用者支援勉強会 ⑧通勤手段の確認 ⑨土日の業者作業について
8	11月22日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④みずき祭り反省 ⑤年末調整説明会 ⑥年末年始関係 ⑦年賀状 ⑧散歩対応 ⑨事業報告課題の抽出 ⑩賞与 ⑪粕江の請求に関して ⑫利用者支援勉強会 ⑬浴槽入替 ⑭会計往査 ⑮新入所利用者について
9	12月26日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④文書管理 ⑤年末調整 ⑥年末年始関係 ⑦利用者支援勉強会 ⑧会計往査 ⑨粕江の請求に関して
10	1月24日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④利用者支援勉強会 ⑤次年度事業計画 ⑥次年度管理課予算 ⑦会計往査 ⑧粕江の請求関係
11	2月9日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④31年度事業計画について ⑤粕江請求関係 ⑥会計往査 ⑦物品購入の決済
12	3月13日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人事務、ブロック会議、経営会議等報告 ④利用者支援勉強会 ⑤31年度事業計画説明会 ⑥有給休暇取得に関して ⑦新元号対応 ⑧粕江の請求関係 ⑨会計往査 ⑩2019報酬改定 ⑪来訪者受付の管理課対応について ⑫交通費の精算